2019 年度

授業科目の解説 (3年用)

看 護 学 科

島根大学医学部

2019年度 医学部看護学科 学年暦

月																																行 事 等 予 定
4	学年		1 月	2 火	7.		4 木	5 金	6 土	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 ±	14 1日	5 1 1 3	16 1 火 オ	7 18 〈 木	3 19 : 金	20 土	21 日	22 月	23 火	24 水	25 26 木 金	6 2 ±	7 28 上 日	29 30 月 火		2日(火) 入学式(1年生・3年次編入学生) 3日(水) 4年生オリエンテーション
	1年	1		入	\neg	_	オ																									3日(水)・4日(木) 新入生オリエンテーション
	2年			-			オ																							四 民		4日(木) 2・3年生オリエンテーション
月	3年						オ																							和の日		8日(月)~19日(金) 4年生老年看護学実習Ⅱ
	4年		_	_	7	-				_		_ 1						_		_			1									学生定期健康診断 11日(木)・16日(火)・17日(水)・23日(火)
5	学年		1 水	2	3	3 È	4 土	5 日	6 月	7	8 水	9 木			12日	13 月	14 1 火 ;	5 i	16 1 木 金	7 18 注 土	3 19 : 日	20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 26 土 日	6 2 1 月	7 28 引 火	29 30 水 木	31 金	
	1年		天皇	国	plai	E	み	z	+=																							学生定期健康診断 8日(水)・14日(火)・15日(水)
	2年		の即	国民の	THE SECTION	£ 7	どりの	こども	振替:																							7日(火)~27日(月) 4年生在宅看護学実習
月	3年		位の	祝日	1	Š	の	の日	休日																							27日(月)~7月5日(金) 4年生地域看護学実習 I
	4年		日	_														_					1									
6	学年		1 ±	2日	j	3	4 火	5 水	6 木	7 金	8 ±	9日	10 月	11	12 水	13	14 1 金 :	5 1 ± 1	16 17日 月	7 18 I 火	3 19 : 水	20 木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 26 火 水	5 2 オ	7 28 k 金	29 30		
	1年				L																											
	2年				L																											
月	3年				L																				-							
	4年	-	_		L		. 1	- 1	_				40		40	40			10 4				Tar			0.1	05 0		7 00	00 00	0.1	
7	学年		1 月	2 火	7.	3 K	4 木	5 金	6 ±	7 日	8 月	9 火	10 水	11 木	12 金	13 土	14 1 日 J	5] F :	l6 1 火 オ	/ 18	3 19 : 金	土	21 日	月	23 火	24 水	25 26 木 金	6 2° ≥ ±	7 28 上 日	29 30 月 火	水	
	1年	1													月										\Diamond		試			⇒		11日(木)~8月2日(金) 4年生地域看護学実習Ⅱ
	2年	1													月			毎の				-			\Diamond		試	4		\Rightarrow		12日(金) 月曜授業振替日(1・2・3年生)
月	3年	1													月		- 1	= _							\Diamond		試	_		⇒		23日(火)~29日(月) 1•2•3年生定期試験(予定)
	4年	+	1	2		3	4	5	6	7	Ω	9	10	11	12	13	14 1	5	16 1	7 10	10	20	21	22	22	21	25 20	3 2	7 28	29 30	31	
8	学年	1	<u>†</u>	金	=	3 E	4 日	5 月	火	水	8 木	金	10 土	11 日	12 月	火	14 1	* :	金 土	· 日	19	火	21 水	22 木	23 金	±	25 26 日 月	3 2	火 水	木金	±	
	1年	-												di	振																	7月31日(水)~8月6日(火) 3年生保育所実習
_	2年	1			7		Г							山の日	振替休日																	
月	3年	+			+		L							日	B																	
	4年	ł	1	2	+;	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14 1	5 1	16 1	7 18	3 19	20	21	22	23	24	25 26	6 2	7 28	29 30		
9	学年	+	日	月	2	۲	水	木	金	7 土	8日	月	火	水	木	金	土口	∃ .	月 少	水	3 19	金	±	日	月	火	水	金	土	日月		
	1年	-																1	放						秋				7	Н		30日(月)~2月28日(金) 3年生臨地実習
月	2年	1									Γ							(老 の [7		分の「					Н		26日(木) 2•4年生授業開始
7	4年	1									L					_		- 1	Ħ L						日L					Н		20日(小) 2-4千工汉未開始
	学年	Ť	1	2	;	3	4	5	6	7	8 火	9	10	11	12	13	14 1	5	16 1	7 18	3 19	20	21	22	23	24	25 26 金 土	3 2	7 28	29 30		
10	1年	+	火	水	7	 	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日		火 ; 目	水 オ		±	日	月	火即	水	木	金土	: E	3 月	火水	木	15日(火) 月曜授業振替日(1·2·4年生) 17日(木) 解剖体慰霊祭
	2年	t					-										体	3	是	Ē	_	くえ		位礼			-		-			18日(金)・21日(月) 休講(2・4年生)
月	3年	t					_							-			。 の	-			7	え び こ		正殿			+					19日(土)~20日(日) 出雲キャンパス大学祭
	4年	Ť															日	1	务	Ę		祭		の儀								
	学年	Ť	1	2 土	:	3	4 月	5 火	6 水	7 木	8 金	9 土	10日				14 1		16 1°	7 18 1 月	3 19	20 水	21 木	22 金	23 ±	24 日		6 2		29 30 金 土		
11	1年	+	金	1	1 5	-	П	ヘ	小	<u></u>	217	-1	П	л	火	水	木	12 -	± Ε	, A	170	小	<u></u>	NZ.	勤	П	月 火	(기	<u> </u>	五 工		
	2年	t				ኒ ይ												1							労感							28日(木) 卒業研究発表会
月	3年	t			0	0	休日																		謝の							
L	4年	l			-		-																		日							
12	学年		1日	2 月			4 水	5 木	6 金	7 土	8日		10 火	11 水	12 木	13 金	14 1 土 1		16 1 月 少	7 18	3 19	20 金	21 土	22 日	23 月	24 火	25 26 水 木	6 2	7 28 全 土	29 30 日 月		
"-	1年	Ť			, -	-1	1						1					Ť	- 1 /	1 *1	1.715	,					-1					
	2年																	I														
月	3年																															
	4年	-						-	_			. 1				4.7																
1	学年		1 水	2 木		3	4 土	5 日	6 月	7 火	8 水		10 金	11 土	12 日	13	14 1 火 2		16 1 木 金		3 19 : 日	20 月	21 火	22 水	23 木	24 金	25 26 土 日	5 2 1 月	7 28 引 火	29 30 水 木	31 金	7日(火) 4年生授業終了(ここまでに14回実施)
	1年	I														<u></u>					セ			金				L	\Diamond	試		17日(金) 休講(1・2・4年生)
	2年	1											4			成人の				7	ンター	L		金		4		L	\Diamond	試		18日(土)・19日(日) 大学入試センター試験
月	3年	1											4			の日					試	L						L				22日(水) 金曜授業振替日(1・2年生)
	4年	+	1	0		2	4	E	e	7	0	0	10	11	10	12	14 L-	5 .	16 1	7 40	験 10	20	01	20	22	24	25 0	3 0	7 00	20		28日(火)~2月3日(月) 1-2年生定期試験(予定)
2	学年		1 ±	2	j		4 火	5 水	6 木	7 金	8 ±	9 日	10 月				14 1 金 :		16 17日 月		3 19 : 水	木	21 金	22 土	23 日	24 月	25 26 火 水					
	1年	-				-								建国										1	天	振	前期					14日(金)~3月5日(木) 2年生基礎看護学実習Ⅱ
_	2年	1				>								58			4								皇誕生	替	期試					2月中旬 保健師・助産師・看護師国家試験
月	3年	-			L							L		念の日			J		L						生日	休日	EA-					25日(火)・26日(水) 大学入試前期日程試験
	4年	t	1	2	:	3	4	5	6	7	8	9	10		12	13	14 1	5	16 1	7 18	3 19	20	21	22	23	24	25 26	3 2	7 28	29 30	31	
3	学年	4	Ė	月	1	3 (c	4 水	木	金	±	8日	角	10 火	水	12 木	13 金	14 1 土 I	5 7	月 少	水	3 19	20 金	21 土	22 日	23 月	火	25 26	金	土	日月	火	
	1年	$\left\ \cdot \right\ $													後							春										12日(木) 大学入試後期日程試験
月	2年	$\left\{ \right.$]					後期試							分の										13日(金) 出雲キャンパス学位授与式
п	4年	\mathbf{I}								J					験	式						日										
	L . T	П		-																												

2019年度授業時間割表(看護学科3年)

前期

	1.2	3.4	5•6	7-8	9:10
	8:30~10:10	10:25~12:05	13:00~14:40	14:55~16:35	16:50~18:30
月	0.00 10.10	看護研究方法論 (津本他) N21・情報科学演習室・	看護情報学 (津本) N21	助産診断技術学 I (橋本み) N12	10.00 10.00
火	, ,	第4実習室 学援助論 II 奇他) 21	, [学援助論 I 奇他) 21	助産過程論 (橋本み) N12
水	(竹目	看護学 田他) 21	(秋月	学援助論 鹿他) 21	
木	(淮原	学援助論 就他) 21	学校保健 【6/6, 13】 (土江他)·N21 健康相談論 【4/11, 18, 5/16】 (土江他)·N601	(橋本	学援助論 み他) 21
金	(九口頁	学援助論 寨他) 21	助産診断 (橋本 <i>a</i> 健康材		· 保健 - N11 · N12

8月:小児看護学実習(保育所実習)(秋鹿他) 8~9月:養護基礎実習事前•事後指導(土江他) 9月:養護基礎実習(土江他)

後期

	1.2	3•4	5•6	7•8	9•10
	8:30~10:10	10:25~12:05	13:00~14:40	14:55~16:35	16:50~18:30
月	臨地	実習			
火		成人看護学実習 I 成人看護学実習 I 老年看護学実習 I			
水		小児看護学実習 母性看護学実習 精神看護学実習			
木					
金					

- 9月:看護学総合実習 I (橋本り他) 3月:養護展開実習事前・事後指導(土江)
- ※一部日程を変更して授業を行うことがあります。各科目の授業日程表で確認してください。
 ※時間・場所の変更などがある場合は、看護学科棟2階の掲示板への掲示、代議員を通じての連絡、メール配信等により通知します。

				単	履修	年次	必自	
	区 分	 授業科目	名	位	3 年	三次	修選択	
				数	前	後	状りのは別	
		上級 TOEIC セミナー I	p 5	0.5			自由	教 授 岩田 淳
		上級 TOEIC セミナー II	p 6	0.5			自由	教 授 岩田 淳
		グローバルリテラシーセミナーI	p7~8	0.5			自由	嘱託講師 川上 サマンサ
		グローバルリテラシーセミナーⅡ	p 9 ∼10	0.5			自由	嘱託講師 川上 サマンサ
		海外留学セミナー	p11~12	0.5			自由	講 師 John Telloyan
	専門基礎科目	アカデミックイングリッシュA	p13~14	0.5			自由	講 師 John Telloyan
		アカデミックイングリッシュB	p15~16	0.5			自由	助 教 Lynne Murphy
		臨床英語	p17	0.5			自由	教 授 福田 誠司
		海外研修A	p18	1			自由	教 授 岩田 淳
		海外研修B	p19	1			自由	募集時に決定
		海外研修C	p20	1			自由	募集時に決定
		成人看護学援助論 I	pp21~23	2	2		必修	教 授 若崎 淳子 他
		成人看護学援助論Ⅱ	pp24~26	2	2		必修	教 授 若崎 淳子 他
		老年看護学援助論	pp27~29	2	2		必修	准教授 加藤 真紀 他
専		小児看護学援助論	pp30~32	2	2		必修	准教授 秋鹿 都子 他
専門教育科		母性看護学援助論	pp33~35	2	2		必修	准教授 橋本 美幸 他
育科		精神看護学援助論	pp36~38	2	2		必修	講 師 瀧尻 明子 他
İ	専	在宅看護学	pp39~41	2	2		必修	講 師 竹田 裕子 他
	門	学校保健	pp42~43	2	2		必修	講 師 土江 梨奈 他
		看護情報学	pp44~45	2	2		必修	教 授 津本 優子
	科	看護研究方法論	pp46~47	1	1		必修	教 授 津本 優子 他
	目	成人看護学実習I		3		3	必修	教 授 若崎 淳子 他
		成人看護学実習Ⅱ		3		3	必修	教 授 若崎 淳子 他
		老年看護学実習 I		3		3	必修	教 授 原 祥子 他
		小児看護学実習		2		2	必修	准教授 秋鹿 都子 他
		母性看護学実習		2		2	必修	准教授 橋本 美幸 他
		精神看護学実習		2		2	必修	講 師 瀧尻 明子 他
		看護学総合実習 I		1		1	必修	教 授 橋本 龍樹 他
		助産診断技術学I	pp49~50		2		選択	准教授 橋本 美幸 他
	助産科目	助産診断技術学Ⅱ	pp51~53		2		選択	准教授 橋本 美幸 他
		助産過程論	pp54~55		1		選択	准教授 橋本 美幸 他
	養護科目	健康相談論	pp56~57		2		選択	講 師 土江 梨奈 他
	職に関する	養護基礎実習事前・事後	指導	1	1		選択	講師 土江 梨奈 他
	科目	養護基礎実習		2	2		選択	講師 土江 梨奈 他

^{◇3}年次前期末までに履修すべき専門科目に未履修科目がある場合は、3年次後期以降の専門科目を履修できない

[◇]養護教諭一種免許状取得のための教職に関する科目の単位の修得方法(p.58掲載)

[◇]オフィスアワー一覧 (p.59掲載)

カリキュラム模式図 [医学部看護学科]

10-	年为	* 0	っ年か	0.0	任治		任治
第二	後期	5	※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※ ※	異編	*************************************	#	%
基礎科目		Ш	(専門基礎科目)	m	(専門科目)	専門教育科目	専門教育科目
英語	英語		看護英語II	成人看護学援助論 I	成人看護学実習I	(専門科目)	(専門基礎科目)
英語IA,英語IA	英語IB,英語IB	病理学の基礎	保健福祉行政論	成人看護学援助論工	成人看護学実習工	地域看護学演習	保健社会学
初修外国語(選択必修)	初修外国語(選択)	薬理と薬剤	疫学・衛生統計	老年看護学援助論	老年看護学実習I		
(ドイツ語1,フランス語1,	(ドイツ語11,フランス語11,	疾病論 I		小児看護学援助論	(於:附属病院)		
中国語 I, 韓国·朝鮮語 I)	中国語工,韓国・朝鮮語工)	疾病論Ⅱ		母性看護学援助論	小児看護学実習		
健康・スポーツ	健康・スポーツ	疾病論田		精神看護学援助論	(於:附属病院,保育所)		専門教育科目
スポーツ実習 I	健康・スポーツ科学概論I	障害福祉論		在宅看護学	母性看護学実習		(専門科目)
情報科学	情報科学			学校保健	(於:附属病院他)		地域看護管理論
情報科学概論	情報科学演習	専門教育科目 (専門	(専門科目)	看護情報学	精神看護学実習	卒業研究	开 究
		看護理論	診療時援助技術演習	看護研究方法論	(於:附属病院他)	老年看護学実習Ⅱ	看護管理論
教養育成科目(選択	(選択必修)	看護過程論演習	成人看護学概論			(於:介護老人保健施設)	看護カウンセリング論
入門科目		日常生活援助技術演習	老年看護学概論		看護学総合実習I		家族看護論
人文社会科学分野		地域看護学概論	小児看護学概論		(0SCE)	在宅看護学実習	緩和ケア論
自然科学分野 (細胞生物学は必修)	物学は必修)		母性看護学概論			(於:訪問看護ステーション)	クリティカルケア論
学際分野			精神看護学概論				看護理論講読
発展科目	10 単位		地域看護学活動論			地域看護学実習I	看護教育論
人文社会科学分野						於:保健所	
自然科学分野						市町保健センター	
学際分野						,	
社会人力養成科目(日本	(日本国憲法)					地域看護学実習Ⅱ	
専門教育科目(専門	(専門基礎科目)					(於:事業所)	
	人間心理工						
生命科学の歴史と倫理	感染と免疫						
形態と	形態と機能I						
社会福祉論	形態と機能工						看護学総合実習Ⅱ
	環境保健学						(於:附属学校,既実習施設)
	栄養と代謝						
立四本	· 年门本日) 核吐間佐み 本語		# # # # # # # # # # # # # # # # # # #				
一 個級子房里	板型 光 糸 海 一次 大			1 汇关士温》件书			田安米安田
	・ソルベノピヘゲイー状態は日本球手番が中型		(水・附)禹) (松・松) (松・松)	以再50回文高十 I 中带沙荠抹笼沙巾		(世)(4)	刘连来 第6年 "安羽
	金短有限十天百 1(妆:好后许时)		(MX:AAAAM) 1 十7MMT) H サ	切库形型 太 小十二		+ ≠1/6d -	ш К
	()於:		切角子乾電	即压逈荏諞			
	教育原論工		養護概論	健康相談論			
教職概論C	人格発達心理学概説	教育課程論	道徳及び特別活動論	養護基礎実習事前·事後指導		養護展開実習事前・事後指導 教職実践演習 (養護教諭)	教職実践演習(養護教諭)
	教育社会学概説 教育相談の理論と方法	生徒・進路指導論	視聴覚教育論	養護基礎実習		養護展開実習	
□	高成科目 □専門教育科目	科目(専門基礎科目)		(専門科目) 岡臨地実習	□助産科目	養護・教職科目(養護教	(養護教諭一種免許状)

専門教育科目

授業科目名	(A	上級 TOEICセミナー I dvanced TOEIC Seminar I)	担当教員		教	授 岩田	淳
開講年次及び学期		看護学科1-4年	必修・遺	選択の別		自	由
開講形態		単位認定用科目	時間数	(201	時間)	単位数	0.5

本科目は、TOEIC Listening & Reading Test 600点(日常生活のニーズを充足し限定された 範囲内では業務上のコミュニケーションができるレベル)のスコアを有する学生に認定する科目です。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

TOEIC Listening & Reading Testの受験により、仕事で役立つ英語リスニング能力、英文法力、並びに英語読解能力の向上を目指す。数値的な目標としては、TOEIC Listening & Reading Test 600点以上の獲得を目指す。

SBO (行動目標)

- (1) 文レベルからある程度まとまった量の英語を聞き、その内容が理解できる。
- (2) 与えられた英文について、すばやく的確な文法的判断ができる。
- (3) 与えられた英語の文章について、求められた情報をさっと読みとることができる。

成績評価の方法

本学入学後に受験したTOEIC Listening & Reading Test もしくはTOIEC Listening & Reading Test IP (団体受験) のスコアが600点以上であれば、履修届とスコアシートを提出することで、本科目の単位を認定する。1年生は年2回(7月、2月)にTOEIC Listening & Reading Test IP 試験を実施します。それ以外の学生は松江キャンパスで年6回(1,3,5,7,9,11月)TOEIC Listening & Reading Test を受験できます(要受験料:5,725円税込)

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

(参考書)

- (1) TOEICテスト公式問題集 新形式問題対応編(国際ビジネスコミュニケーション協会) 3.024円
- (2) 公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1 4 (国際ビジネスコミュニケーション協会) 各 3.024 円

オフィスアワー

英語学習支援室eクリニック(講義棟2階)にて受験に関する助言や情報を提供します。 また参考書、問題集が閲覧できます。eクリニックオフィスアワー:平日10:00-18:30

授業科目名		上級TOEICセミナー II dvanced TOEIC Seminar II)	担当教員	Į	教	授 岩田	淳
開講年次及び学期		看護学科1-4年	必修・選	選択の別	自由		
開講形態		単位認定用科目	時間数	(201	時間)	単位数	0.5

本科目は、TOEIC Listening & Reading Test 730点(どんな状況でも適切なコミュニケーションができる素地を備えているレベル)のスコアを有する学生に認定する科目です。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

TOEIC Listening & Reading Test の受験により、仕事で役立つ英語リスニング能力、英文法力、並びに英語読解能力の向上を目指す。数値的な目標としては、TOEIC 730点以上の獲得を目指す。

SBO (行動目標)

- (1) 文レベルからある程度まとまった量の英語を聞き、その内容が理解できる。
- (2) 与えられた英文について、すばやく的確な文法的判断ができる。
- (3) 与えられた英語の文章について、求められた情報をさっと読みとることができる。

成績評価の方法

本学入学後に受験したTOEIC Listening & Reading Test もしくはTOIEC Listening & Reading Test IP (団体受験) のスコアが730点以上であれば、履修届とスコアシートを提出することで、本科目の単位を認定する。1年生は年2回(7月、2月)にTOEIC Listening & Reading Test IP 試験を実施します。それ以外の学生は松江キャンパスで年6回(1,3,5,7,9,11月)TOEIC Listening & Reading Test を受験できます(要受験料:5,725円税込)

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

(参考書)

- (1) TOEICテスト公式問題集 新形式問題対応編(国際ビジネスコミュニケーション協会) 3,024円
- (2) 公式 TOEIC Listening & Reading 問題集 1 4 (国際ビジネスコミュニケーション協会) 各 3,024 円

オフィスアワー

英語学習支援室eクリニック(講義棟2階)にて受験に関する助言や情報を提供します。 また参考書、問題集が閲覧できます。eクリニックオフィスアワー:平日10:00-18:30

授業科目名		ーバルリテラシーセミナー I minar on Global Literacy I)	担当教員	į l	嘱託講問	币 川上	サマンサ
開講年次及び学期		看護学科1-4年・前期	必修・遺	選択の別		自	由
開講形態		演習	時間数	(201	時間)	単位数	0.5

高度な英語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化間に生じる諸課題を検討し、国際感覚あふれるグローバルな視野から物事を批判的に捉えることができる資質(グローバル・リテラシー)を身につけることを目的とする。本授業では、適切な英語表現を用いてディスカッションをする、意見を述べる、議論を進行する、進捗状況を報告する、といった様々なミーティングの場面に役立つ英語表現の演習を行う。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

Students will learn language to politely and actively participate in meetings.

SBO (行動目標)

Students will gain confidence and the ability to express themselves more clearly. Meeting Skills:

- · How to politely speak up and express opinions
- · How to agree and disagree with others
- · How to report progress
- · Setting up a meeting and steps of the meeting

成績評価の方法

Attitude (10 points), Homework (30 points), Midterm Test (30 points: 15 points written, 15 points interview), Final Test (30 points: 15 points written, 15 points interview)

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:無し

An online LMS (learning management system) will be used.

オフィスアワー

質問はメールで受け付けます。Email: shimane.sam@gmail.com

回	月日	時間	場所	テーマ	授業内容
1	5.13(月)	17:30 -19:00	L2	• Self Introduction • Class Introduction	Self introductionsGo over syllabus and how to study for this class
2	5.20(月)	"	l)	• Arranging and Preparing for a Meeting	 Emails General Meeting Vocabulary Agendas
3	5.27(月)	"	"	Opening a Meeting	 Using to-clauses to state purpose Using sequencing words to make plans easily understood Checking understanding
4	6.3(月)	"	Ŋ	• Presenting Information / Reporting on Progress	Stating facts and giving reasonsBuilding an argument for your positionAsking for opinions and feedback
5	6.10(月)	"	"	Mid-term Test Written and Interview	Written and Interview
6	6.17(月)	"	"	Problem Solving	 Explaining the problem / brainstorming Making suggestions Responding to suggestions
7	6.24(月)	"	'n	Agreeing and Disagreeing	 Building/developing an argument Using conditional to talk about reasons and consequences Agreeing and disagreeing
8	7.1(月)	"	"	Summarizing and Closing	SummarizingClosing a meetingOrganizing follow-up
9	7.8(月)	"	"	• Class Summary / Overview	Review points that were difficultAsk questions and practice before the testFeedback
10	7.22(月)	"	11	• Final Test Written and Interview	Written and Interview

備考

Students are expected to do online homework before each class; this homework will prepare students for the class. In class, students should be ready to practice using what they have studied to speak. Class time will be used for communicative activities, maximizing students' speaking time.

授業科目名		ーバルリテラシーセミナーⅡ minar on Global Literacy Ⅱ)	担当教員	į l	嘱託講問	币 川上	サマンサ
開講年次及び学期		看護学科1-4年・後期	必修・遺	選択の別		自	由
開講形態		演習	時間数	(201	時間)	単位数	0.5

高度な英語コミュニケーション能力を身につけるとともに、異文化間に生じる諸課題を検討し、国際感覚あふれるグローバルな視野から物事を批判的に捉えることができる資質 (グローバル・リテラシー)を身につけることを目的とする。本授業では、ディスカッションやディベートにおいて、相手の意見に同意する、反対する、要求を伝える、相手や自分のニーズを理解した上で議論する、妥協点を見出す、といった英語による「交渉スキル (negociating skills)」を身につけるための実践的な語学演習を行います。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

Students will learn language to politely and actively participate in negotiation situations.

SBO (行動目標)

Students will gain confidence and the ability to express themselves more clearly in order to obtain their goals.

Negotiating Skills:

- · How to prepare for negotiating by considering the needs and wants of others and yourself
- · How to express your needs and wants
- · How to agree and disagree with others
- · How to bargain and compromise

成績評価の方法

Attitude (10 points), Homework (30 points), Midterm Test (30 points: 15 points written, 15 points interview), Final Test (30 points: 15 points written, 15 points interview)

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:無し

An online LMS (learning management system) will be used.

オフィスアワー

質問はメールで受け付けます。Email: shimane.sam@gmail.com

回	月日	時間	場所	テーマ	授業内容
1	10.21(月)	17:00 -18:30	L2	• Self Introduction • Class Introduction	 Self introductions What is negotiation? / The ten rules of negotiation Go over syllabus and how to study for this class
2	10.28(月)	l)	"	Preparing to Negotiate	 Asking for and giving opinions and reasons Responding to opinions (agreeing & disagreeing) Prioritizing: HIT and SMART objectives
3	11.11(月)	"	"	Opening the Negotiation	Welcoming and making introductionsMaking small talkSetting the agenda and telling interests
4	11.18(月)	"	"	Making Proposals	 Making proposals Accepting & rejecting proposals Offering counter-proposals
5	11.25(月)	"	"	Mid-term Test Written and Interview	Written and Interview
6	12.9(月)	"	"	Reaching Agreement	Persuading and bargainingChecking understandingClarifying and showing understanding
7	12.16(月)	"	"	Dealing with Deadlock	Asking & answering questionsSlowing things down and taking a breakBody language
8	12.23(月)	"	"	Concluding the Deal	 Summarizing Confirming agreement Outlining future actions/follow-up Thanking and saying good bye
9	1.6(月)	"	"	• Class Summary / Overview	Review points that were difficultAsk questions and practice before the testFeedback
10	1.20(月)	"	"	• Final Test Written and Interview	Written and Interview

備考

Students are expected to do online homework before each class; this homework will prepare students for the class. In class, students should be ready to practice using what they have studied to speak. Class time will be used for communicative activities, maximizing students' speaking time.

授業科目名	(5	海外留学セミナー Seminar on Overseas Study)	担当教員		講師 John Telloyan				
開講年次及び学期		看護学科1-4年・後期	必修・選択の別自由			由			
開講形態演習		演習	時間数	(201	時間)	単位数	0.5		

This course is designed as a practical overview of culture and intercultural communication. The teacher will attempt to link theory, research, practice and experience with specific activities to help the students develop cultural awareness. Students will also study and use basic powerpoint skills to create short group presentations to introduce Japanese culture, the Izumo area, our school and the healthcare system of Japan when they go overseas.

本授業では、海外研修や留学に必要となる語学演習を行うとともに、異文化の理解関する理解を深めます。また日本や島根の文化、大学、日本の医療制度を英語で紹介するプレゼンテーションの演習を行います。(海外研修A参加者は必修)。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

The goal of this class is to help the students improve their cultural awareness as well as to improve their listening and speaking skills. We will use listening exercises specifically geared toward travel English under the broader TOEIC theme. We will also go over a few basic powerpoint techniques to help students prepare brief presentations to introduce various topics about Japanese culture, the Izumo area, our school and the healthcare system of Japan when they go overseas.

SBO (行動目標)

Speaking: Advanced practice of key vocabulary and sentence patterns essential to basic conversational skills.

Culture: Improved self-awareness as well as deeper cultural awareness.

Technology: work with basic powerpoint techniques.

成績評価の方法

Attitude: 10%

Exam (presentation): 90%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教材は授業中に配布

オフィスアワー

掲示板に掲示し周知する。

口	月日	時間	場所	テーマ	授業内容
1	11.26(火)	17:00~ 18:30	L2	Intro + Toeic Travel Unit la	So you don't need dinner tonight?
2	12.3(火)	"	"	Toeic Travel Unit 1b	Cultural Reading, pp. 10-11
3	12.10(火)	"	"	Toeic Travel Unit 2	Do you have anything to declare?
4	12.17(火)	"	"	Toeic Travel Unit 3	Powerpoint Advice
5	12.24(火)	"	"	Toeic Travel Unit 4	What is culturally acceptable?
6	1.7(火)	"	"	Toeic Travel Unit 5	Homestay advice : Touring the house
7	1.14(火)	"	"	Toeic Travel Unit 6	What do you mean? NZ videos: Hobbit + Hobbiton
8	1.21(火)	"	"	Communications with your host family	Cultual Values Clarification
9	2.4(火)	"	"	Homestay Do's and Don'ts	"Here's your tip." Saying good-bye
10	2.18(火)	"	"	Student Presentations	Confidence in communication (Test)

授業科目名	授業科目名 アカデミックイングリッシュ A (Presentation Skills)				講師	John T	Telloyan
開講年次及び学期		看護学科1-4年・前期	必修・遺	選択の別	その別 自由		
開講形態演習		演習	時間数	(201	時間)	単位数	0.5

The mere ability to speak English is no guarantee that a person can present in English. Presentations in English will build and improve student English skills and knowledge and give confidence to make effective presentations in English.

セミナーや学会で英語でプレゼンテーションする際に必要となる基礎的なプレゼンテーションスキルの向上を目指した語学演習を行います。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

Speaking of Speech New Edition focuses on the three messages in speech: the physical message, the visual message and the story message. We will attempt to build the students' skills and knowledge, starting with the basics. We will examine a whole range of techniques. Each step will introduce the students to new skills and language which we will practice.

SBO (行動目標)

Students will analyze various presentations, give full presentations, get feedback and set targets for future presentations. The focus will be on the students at all stages. We will encourage each student to analyze, experiment, take a risk, have fun, accept, reject and finally, to find out what works personally for each student.

成績評価の方法

Attitude: 10%

Final Speech: 90%

1) each student should purchase their own new textbook for this class

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

Book: Speaking of Speech (New Edition)
Authors: David Harrington and Charles LeBeau

Company: MacMillan ¥2,600 (税別)

オフィスアワー

掲示板に掲示し周知する。

回	月日	時間	場所	テーマ	授業内容
1	5.7(火)	17:30~ 19:00	L2	Intro + Unit 1	Posture and Eye Contact
2	5.14(火)	"	"	Unit 2	Gestures
3	5.21(火)	"	"	Unit 3	Voice Inflection
4	5.28(火)	"	11	Unit 4	Effective Visuals
5	6.4(火)	"	11	Unit 5	Explaining Visuals
6	6.11(火)	"	"	Unit 6	The Introduction
7	6.18(火)	"	11	Unit 7	The Body
8	6.25(火)	"	'II	Unit 8	The Conclusion
9	7.2(火)	"	"	Review	Practice for the Final Presentation
10	7.9(火)	"	"	Final Exam	Final Performance

授業科目名	科目名 アカデミックイングリッシュ B (Writing Skills) 担当教員		į	助教	Lynne	Murphy		
開講年次及び学期		看護学科1-4年・後期	必修・選択の別			自由		
開講形態		演習	時間数 (20		時間)	単位数	0.5	

This course is designed as an elective course for students wishing to advance their academic writing skills. We are striving to provide students with a practical and efficient approach to learning the skills, strategies and knowledge necessary for successful writing.

本授業では、英語論文やレポート執筆の際に必要となる上級レベルのライティング能力の向上を目指した語学演習を行います。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

The goal of this class is to introduce students to the academic paragraph. We will review sentence structure and quickly move to developing and formatting an academic paragraph.

SBO (行動目標)

Each unit contains an authentic text to support students to provide ideas and context. Students will read and analyze these texts to see how others have written on the same or similar topics. The students will be encouraged to work together, share ideas and edit their own writing to refine their writing to be the best it can be.

成績評価の方法

Attitude: 10%, Assignments: 20%, Final Exam: 70%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

Book: Effective Academic Writing (2nd Edition)

Authors: Alice Savage Masoud Shafiei Company: Oxford University Press

ISBN: 978-0-19-432346-8

オフィスアワー

掲示板に掲示し周知する。

回	月日	時間	場所	テーマ	授業内容
1	10.31(木)	17:00~ 18:30	L2	Introduction + Unit 1	Stimulating ideas; Developing a paragraph
2	11.7(木)	"	"	Sentence + paragraph	Fragments / run-on sentences
3	11.14(木)	"	"	Unit 2	Descriptive organization
4	11.21(木)	"	l)	Descriptive paragraphs	Specific language / use of 'be'
5	11.28(木)	"	l)	Unit 3	Example organization
6	12.5(木)	"	l)	Example paragraphs	Using examples as supporting details
7	12.12(木)	"	"	Unit 4	Process organization
8	12.19(木)	"	"	Process paragraphs	Sensory and emotional details
9	1.9(木)	"	"	Unit 5	The simple past and past continuous forms
10	1.16(木)	"	"	Opinion paragraphs (Test)	Using reasons to support an opinion (Test)

授業科目名	(E	臨床英語 nglish for Clinical Purposes)	担当教員		教授 福田 誠司				
開講年次及び学期		看護学科1-4年・後期	必修・選択の別			自	自由		
開講形態演習		演習	時間数	(201	時間)	単位数	0.5		

本科目は医学英文の読解や英語によるプレゼンテーションとディスカッションを通じて, 臨床に必要となる英語力の向上を目指します。主な対象は4年生以上としますが1-3年 生についても受講できます。授業は学生が中心の英語によるプレゼンテーションとディス カッションをメインに進めます。海外からの留学生に参加してもらうことも配慮し国際的 に通用する英語の基礎をトレーニングします。通年木曜日に実施し、初回の5/9(木)以 降は教員と受講者で相談して決定します。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

G I O (一般目標)

臨床医学に関する科学的・医学的事項に関して自ら発表したり質疑応答することができる

SBO(行動目標)

- 1) 臨床医学に関する科学的・医学的事項に関して英語で発表することができる
- 2) 英語で質疑応答することができる
- 3) 英語で記載された症例報告や研究論文を理解できる

成績評価の方法

授業への取り組み (授業の準備, 出席, 討論への参加など) 50% レポートもしくは課題発表 50%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

New England Journal of Medicine © Case Reoprt 100 cases in Clinical Medicine

授業科目名	((海 外 研 修 A Overseas Study Program A)	担当教員	担当教員 教授 岩田 淳				
開講年次及び学期		看護学科1,3年編入生・春休み中	必修・選択の別		自	由		
開講形態		実習	時間数 (40時		時間)	単位数	1	

本研修は、医学部がニュージーランドのWaikato Institute of Technology(WINTEC)の国際交流課、英語学部、健康学部と協力し、本学部の医学科、看護学科 1,2年生を対象に実施する海外研修プログラムです。本プログラムでは、2週間の海外研修、事前事後の研修を通じて、(1)基礎的な英語コミュニケーション能力と専門英語(医学英語、看護英語)の基礎力向上をはかり、(2)海外の医療教育機関や施設の見学を通じて、医療に関する知識や視野を広げ、(3)ホームステイ等による異文化交流体験を通じて国際性を養うことを目的としている。研修期間中には次のような活動を行います。

- · 英語学習(日常英会話・基礎的な医学英語/看護英語)
- ・施設見学(クリニック、病院、高齢者施設、ホスピス、助産施設等)
- ・講義 (ニュージーランドの医療制度等)
- ・他国からの留学生との交流
- ・各種イベント(歓迎・お別れパーティー,ニュージーランドの自然と文化見学等)
- *本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

対 象

医学科1-2年生・看護学科1.3年編入生

成績評価の方法

事前指導、事後指導、研修報告書及び報告会での発表により評価する。

実習日程・履修申込時期その他

実習日程は3月初旬~中旬を予定しています。研修の説明会、参加者募集は10月初旬に行います。また、本研修に参加する学生は、事前指導としてアドバンスト・イングリッシュ・スキルコースの「海外留学セミナー(Seminar on Overseas Study)」(後期)の履修を必須とします。

授業科目名	(海 外 研 修 B Overseas Study Program B)	担当教員	募集時に決定			
開講年次及び学期		医学科6年生・5月~11月の間2~4週間	必修・選択の別 自由			由	
開講形態 実習		実習	時間数	(40 周	 時間)	単位数	1

医療に関する体験を主たる目的とした40時間以上の医学部主催の海外研修(ワシントン大学、タマサート大学、マヒドン大学、コンケン大学、北京大学、慶尚大学校、メルボルン大学等)。海外の医療施設・研究所等で医療に関する体験学習、施設見学、異文化体験等を通じて、海外における地域医療、家庭医療について学び医療人としての視野を広げることを目的とします。

- ・海外の地域医療・家庭医療について学ぶ。
- ・海外の保健制度について学ぶ。
- ・海外の医療教育機関や施設の見学を通じて、医療に関する知識や視野を広げる。
- ・異文化交流体験を通じて、国際性を養う。
- *本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

対 象

医学科(主として6年)を対象とした海外研修。

成績評価の方法

事前指導、事後指導、研修報告書及び報告会での発表により評価する。

実習日程・履修申込時期その他

実習日程, 履修申込時期は, 後日通知する。応募者を対象に選考を行い, 研修先を決定 します。

授業科目名	((海 外 研 修 C Overseas Study Program C)	担当教員募集時に決定				
開講年次及び学期 看護学科1-4年		看護学科1-4年・通年	必修・遺	選択の別	その別 自由		
開講形態		実習	時間数	(40 ₽	寺間)	単位数	1

医学部が主催する「海外研修A」、「海外研修B」とは異なり、学生が自主的かつ主体的に行う医療に関する語学学習や語学研修や体験を主たる目的とした40時間以上の海外研修。

学生が主体的に企画した計画を審査する。

審査項目は次のとおり

- ·研修目的,内容,期間,時間数
- ・受入機関の体制 (施設・人員等)
- ·安全確保と緊急時の連絡体制(渡航先の安全確認,安全教育,海外旅行保険加入, 緊急時連絡網等)
- ・事前研修(安全教育等). 事後研修(報告書. 報告会)の計画

審査で「海外研修C」に該当する研修と判断された場合、研修実施後に報告書を提出すること。提出された報告書を教務委員会で審議し、「海外研修C」の単位を認定する。

*本科目は医学部の英語教育高度化プログラム「Advanced English Skills Course」の対象科目です。在学中に本コースの科目群から合計120時間(看護学科3単位)以上履修した学生には修了認定証(Certificate for Advanced English Skills)が授与されます。

対 象

医学科、看護学科全学年を対象とした海外研修。

成績評価の方法

事前指導、事後指導、研修報告書及び報告会での発表により評価する。

実習日程・履修申込時期その他

海外研修C申請書及び添付書類を渡航1月前までに学務課教育改革・教務担当に提出する。 企画前であっても学務課教育改革・教務担当で相談を受け付ける。 専門教育科目

授業科目名	Ę	成人看護学援助論 I	担当教員	教授	若崎 湾 非常勤講		
開講年次及び学期 3年 前期		必修・選択の別 必修			修		
開講形態演習		時間数	6	60 単位数		2	

急性期にある成人期の患者を対象に疾患の特性や病態生理,機能障害及び治療を理解し、 全人的理解に基づく看護の方法を学ぶ。特に、周手術期を中心とした看護全般にわたる共通 の知識や技術を学習する。また、クリティカルな状況にある人の特徴を踏まえ、身体的・精 神的・社会的反応を理解し、回復に向けた看護援助の方法を学習する。

G I O (一般目標)

- 1. 急性期看護の考え方と急性期にある人の特徴を理解する。
- 2. 手術を受ける患者を全人的に理解し、周手術期看護の方法を学習する。
- 3. クリティカルな状況にある人の身体的・精神的・社会的反応を理解し、回復に向けた看護の基本を学ぶ。
- 4. 急性期にある患者が健康回復のために主体的に治療過程に参画できるために、倫理的配慮のある根拠に基づく看護援助の方法を学習する。
- 5. 健康回復に向けた治療・療養生活を支える患者・家族への支援や社会資源の活用における多職種との連携について考える。

SBO (行動目標)

- 1. 急性期の概念と看護の特徴を説明できる。
- 2. 急性期にある人の病態や治療過程を説明できる。
- 3. 手術を受ける患者を全人的に理解し、術前期・術中期・術後期における看護援助について説明できる。
- 4. 術後看護に必要な看護技術を理解し実施できる。
- 5. クリティカルな状況にある人の身体的・精神的・社会的反応を理解し、回復に向けた 看護援助の方法を説明できる。
- 6. 治療過程にある急性期患者への看護援助について、最新のエビデンスを用いて説明できる。
- 7. 急性期にある患者の事例をもとに、根拠に基づく思考や看護過程が展開できる。
- 8. 治療完遂・健康回復に向けた日常生活援助を検討し、説明できる。
- 9. 急性期看護の実践に向けた倫理的課題を理解し、看護の役割を説明できる。
- 10. 急性期看護の実践における医療事故防止に向けた安全管理について説明できる。
- 11. 保健・医療・福祉などの多職種連携や協働の必要性を理解し、医療チームにおける看護師の役割を説明できる。

成績評価の方法

定期試験 (70%) ※ただし、42点(6割)以上の得点を求める。

課題レポート (20%)

出席状況 (10%) ※出席状況は毎時のリアクションペーパーにより確認する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

「教科書]

- 1. 矢永勝彦, 高橋則子 偏:系統看護学講座 別巻 臨床外科看護総論, 医学書院, 最新版
- 2. 北島政樹, 江川幸二編:系統看護学講座 別卷 臨床外科看護各論, 医学書院, 最新版
- 3. 渡邊トシ子編:ヘンダーソン・ゴードンの考え方に基づく実践看護アセスメント ヌーヴェルヒロカワ. 最新版

「参考書」

- 1. 池松裕子編: クリティカルケア看護論, ヌーヴェルヒロカワ, 最新版
- 2. 鎌倉やよい, 深田順子著: 周術期の臨床判断を磨く手術侵襲と生体反応から導く看護, 医学書院, 2008
- 3. 竹内登美子編著:周手術期看護1·2·3, 医歯薬出版株式会社, 最新版
- 4. 本庄恵子, 吉田みつ子 監修:写真でわかる臨床看護技術①・②, インターメディカ, 2016 その他:必要に応じて授業の中で紹介する。

回数	授業日	時間	内 容	授業	形態	担当
1	4月9日(火)	13:00~14:40	ガイダンス/急性期看護とは 周手術期看護とは	講	義	佐藤
2	4月9日(火)	14:55~16:35	手術を受ける患者とその家族の理解	講	義	佐藤
3	4月16日(火)	13:00~14:40	手術前にある患者の看護:外来におけ る看護	講	義	大倉
4	4月16日(火)	14:55~16:35	手術前にある患者の看護:病棟におけ る看護	講	義	大倉
5	4月23日(火)	13:00~14:40	手術中の患者の看護	講	義	手術看護 認定看護師
6	4月23日(火)	14:55~16:35	手術侵襲・全身麻酔による生体への影響 と看護	講	義	麻酔科医師
7	5月7日(火)	13:00~14:40	手術後の患者の看護 その1	講	義	大倉
8	5月7日(火)	14:55~16:35	手術後の患者の看護 その2	講	義	大倉
9	5月14日(火)	13:00~14:40	手術後の患者の看護 その3	講	義	大倉
10	5月14日(火)	14:55~16:35	手術後の患者の看護 その4	講	義	大倉
11	5月21日(火)	13:00~14:40	手術後の患者の看護 その5	講	義	大倉
12	5月21日(火)	14:55~16:35	周手術期にある患者の看護技術:術後 の観察	演	羽首	大倉・佐藤
13	5月28日(火)	13:00~14:40	周手術期にある患者の看護技術:ドレー ン管理	演	羽首	大倉・佐藤
14	5月28日(火)	14:55~16:35	呼吸器・循環器系の手術を受ける患者 の看護	講	義	佐藤
備	考					

回数	授業日	時間	内容	授業	形態	担当
15	6月4日(火)	13:00~14:40	呼吸器・循環器系の手術を受ける患者 の看護	講	義	佐藤
16	6月4日(火)	14:55~16:35	呼吸リハビリテーション	講演		理学療法士
17	6月11日(火)	13:00~14:40	女性生殖器系および乳房の手術を受け る患者の看護	講	義	乳がん看護 認定看護師
18	6月11日(火)	14:55~16:35	消化器系の手術を受ける患者の看護	講	義	皮膚・排泄ケア 認定看護師
19	6月18日(火)	13:00~14:40	消化器系の手術を受ける患者の看護: ストマケア	演	羽肖	皮膚・排泄ケア 認定看護師・ 大倉・佐藤
20	6月18日(火)	14:55~16:35	急変時の対応:一次救命処置	演	羽白	佐藤・附属病 院クリニカル スキルアップ センター職員
21	6月25日(火)	13:00~14:40	事例に基づく医療事故防止	演	習	佐藤
22	6月25日(火)	14:55~16:35	周手術期にある患者の看護過程	講	義	大倉
23	7月2日(火)	13:00~14:40	周手術期にある患者の看護過程	演	習旨	佐藤・大倉
24	7月2日(火)	14:55~16:35	周手術期にある患者の看護過程	演	習	佐藤・大倉
25	7月9日(火)	13:00~14:40	クリティカルケア看護とは	講	義	佐藤
26	7月9日(火)	14:55~16:35	クリティカルな状態にある人への看護 援助 その1	講	義	佐藤
27	7月16日(火)	13:00~14:40	クリティカルな状態にある人への看護 援助 その2	講	義	佐藤
28	7月16日(火)	14:55~16:35	クリティカルな状態にある人への看護 援助 その3 まとめ	講	義	佐藤
備	考					

授業科目名	J.	成人看護学援助論Ⅱ	担当教員 数授 若崎 淳子 助教 井上 和子, 佐藤 美紀子			他		
開講年次及び学期		3年 前期	必修・選択の別		必	必修		
開講形態		演習		60)	単位数	2	

慢性期にある成人期の患者を対象に疾患の特性や病態生理,機能障害及び治療を理解し, それに応じた看護の方法を学ぶ。そして,QOLの維持・向上を目指し,慢性期の健康問題 をもつ人の特徴を踏まえた長期の療養を支援する看護援助の方法を学習する。

G I O (一般目標)

- 1. 慢性期看護の考え方と慢性期にある人の特徴を理解する。
- 2. 慢性期にある人の疾患や健康問題を理解し、それに応じた治療・療養・症状緩和に伴う看護の方法を学ぶ。
- 3. 慢性期にある人を全人的に理解し、QOLの維持・向上を目指して、倫理的配慮のある 根拠に基づく看護援助の方法を学習する。
- 4. 長期にわたる療養生活を支える患者・家族への支援や社会資源の活用における多職種との連携について考える。

SBO (行動目標)

- 1. 慢性期の概念と看護の特徴を説明できる。
- 2. 慢性期にある人とその家族を対象として全人的にとらえ、身体面、精神面、社会面について説明できる。
- 3. 慢性期にある人の病態や治療過程を説明できる。
- 4. がんや慢性の機能障害のある患者への看護援助の方法を説明できる。
- 5. 慢性期にある人を全人的にとらえ、科学的根拠に基づく必要な看護援助を説明できる。
- 6. 慢性期患者の身体的・精神的・社会的側面およびセルフケア能力についてアセスメントできる。
- 7. 慢性期にある患者の事例をもとに、根拠に基づく思考や看護過程が展開できる。
- 8. 病と共に生活する慢性期にある人が、その人らしく生き、生活できる支援に向けた思考ができる。
- 9. 慢性期看護の実践に向けた倫理的課題を理解し、説明できる。
- 10. 保健・医療・福祉などの多職種連携や協働の必要性を理解し、医療チームにおける看護師の役割を説明できる。

成績評価の方法

定期試験 (70%) ※ただし、42点(6割)以上の得点を求める。

課題レポート (20%)

出席状況 (10%) ※出席状況は毎時のリアクションペーパーにより確認する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

「教科書〕

- 1. 鈴木志津枝、藤田佐和編:慢性期看護論、ヌーヴェルヒロカワ、最新版、
- 2. 小松浩子: がん看護学, 医学書院, 最新版.

[参考書]

- 1. 鈴木久美, 野澤明子, 森一恵:成人看護学 慢性期看護, 改訂第2版, 南江堂, 2015
- 2. 濱口恵子, 本山清美編:がん化学療法ケアガイド, 中山書店, 2012.

その他:必要に応じて授業の中で紹介する。

回数	授業日	時間	内容	授業形態	担当
1	4月9日(火)	8:30~10:10	ガイダンス/慢性期看護とは	講義	若崎
2	4月9日(火)	10:25~12:05	がんを取り巻く現状とがん医療・がん 看護	講義	若崎
3	4月16日(火)	8:30~10:10	がん患者と cure と care:がんの臨床経過・緩和ケア	講義	若崎
4	4月16日(火)	10:25~12:05	治療過程に在るがん患者の看護:手術 療法・薬物治療	講義	若崎
5	4月23日(火)	8:30~10:10	治療過程に在るがん患者の看護:薬物 治療	講義	若崎
6	4月23日(火)	10:25~12:05	治療過程に在るがん患者の看護:薬物 治療	講義	若崎
7	5月7日(火)	8:30~10:10	治療過程に在るがん患者の看護:放射 線治療	講義	井 上
8	5月7日(火)	10:25~12:05	治療過程に在るがん患者の看護:放射 線治療	講義	井 上
9	5月14日(火)	8:30~10:10	化学療法を受けながら就労する患者へ の看護実践	講義	化学療法看護 認定看護師
10	5月14日(火)	10:25~12:05	看護専門外来における看護実践	講義	乳がん看護 認定看護師
11	5月21日(火)	8:30~10:10	慢性の脳・神経機能障害のある患者の 看護	講義	佐藤
12	5月21日(火)	10:25~12:05	慢性の脳・神経機能障害のある患者の 看護	講義	佐藤
13	5月28日(火)	8:30~10:10	慢性の循環機能障害のある患者の看護	講義	佐藤
14	5月28日(火)	10:25~12:05	慢性の循環機能障害のある患者の看護	講義	佐藤

備考

※非常勤講師の都合により、時間変更あり。

回数	授業日	時間	内容	授業形	態	担当
15	6月4日(火)	8:30~10:10	慢性の代謝機能障害(糖尿病)のある 患者の看護	講	義	糖尿病看護 認定看護師
16	6月4日(火)	10:25~12:05	慢性の代謝機能障害 (糖尿病) のある 患者の看護	講	義	糖尿病看護 認定看護師
17	6月11日(火)	8:30~10:10	慢性の栄養摂取・消化機能障害のある 患者の看護	講	義	井 上
18	6月11日(火)	10:25~12:05	慢性の呼吸機能障害のある患者の看護	講	義	井 上
19	6月18日(火)	8:30~10:10	慢性の内部環境調節機能障害のある患 者の看護	講	義	井 上
20	6月18日(火)	10:25~12:05	慢性期患者への看護実践に活用する理論	講	義	若崎
21	6月25日(火)	8:30~10:10	演習: 看護過程の展開	演	羽首	若崎,井上, 佐藤
22	6月25日(火)	10:25~12:05	演習: 看護過程の展開	演	習首	若崎,井上, 佐藤
23	7月2日(火)	8:30~10:10	演習: 看護過程の展開	演	羽白	若崎,井上, 佐藤
24	7月2日(火)	10:25~12:05	演習: 看護過程の展開	演	羽首	若崎,井上, 佐藤
25	7月9日(火)	8:30~10:10	演習: 看護過程の展開	演	羽首	若崎,井上, 佐藤
26	7月9日(火)	10:25~12:05	チーム医療の展開 〜緩和ケアを中心として〜	講	義	緩和ケア 認定看護師
27	7月16日(火)	8:30~10:10	がん患者と家族のニーズに沿った退院 支援の実際	講	義	メディカル ソーシャル ワーカー
28	7月16日(火)	10:25~12:05	まとめ	講	義	若崎

備考

※非常勤講師の都合により、時間変更あり。

授業科目名		老年看護学援助論				准教授	加藤	真紀	他
開講年次及び	が 学期	3年	前期	必修・選択の別			必修		
開講形態		演習		時間数	6	0	単位数		2

加齢変化や高齢者特有の生活機能障害,健康問題に対する理解をもとに,高齢者ケアにおける多面的評価方法,ならびに健康レベルに応じた実践的な看護援助方法について教授する。

GIO (一般目標)

加齢や老年病による生活機能障害や健康問題についての理解を深め、その解決もしくは生活の質の維持・向上および穏やかな死を迎えるための看護援助の基礎となる理論的知識と技術を修得する。

SBO (行動目標)

- 1. 高齢者の心身に生じる加齢変化と老年病の特徴について理解し、生活への影響と関係づけて説明できる。
- 2. 高齢者の生活機能の評価方法について説明できる。
- 3. 高齢者の生活機能障害や健康問題に適した看護援助方法について、自立支援の視点から理解する。
- 4. 高齢者看護におけるケアの倫理的課題について関心をもち、主体的に考えることができる。

成績評価の方法

筆記試験. 授業への参加状況により、総合的に評価する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

【教科書】

真田弘美,正木治恵編:老年看護学技術【改訂第2版】 最後までその人らしく生きることを支援する、南江堂、2016.

【参考書】

正木治恵, 真田弘美編: 老年看護学概論【改訂第2版】「老いを生きる」を支えることとは, 南江堂, 2016.

鳥羽研二, 他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護 病態·疾患論, 第5版, 医学書院, 2018.

北川公子,他:系統看護学講座 専門分野Ⅱ 老年看護学,第9版,医学書院,2018. 山田律子,萩野悦子,井出訓編:生活機能からみた老年看護過程+病態・生活機能関連図, 第3版,医学書院,2016.

*その他、授業時に提示する。

回	テーマ	授 業 内 容	担当者
1	高齢者における入院(施設利用) 生活と看護	高齢者と入院・検査・手術	加藤
2	"	高齢者と薬物療法	加藤
3	生活者としての高齢者を どうとらえるのか?	高齢者のアセスメント:高齢者総合機能評価	加藤
4	"	高齢者の生活史理解	加藤
5	高齢者の主要症状と看護	摂食・嚥下障害とケアの実際(1)	加藤
6	"	摂食・嚥下障害とケアの実際(2)	加藤
7	"	口腔ケアの実際(演習)(1)	加藤, 福岡
8	"	口腔ケアの実際 (演習) (2)	加藤, 福岡
9	"	排泄に関する諸問題とコンチネンス・ケア	加藤
10	"	生活不活発病 (廃用症候群) の理解とケアの 実際	加藤
11	"	せん妄の理解とケアの実際	加藤
12	"	呼吸器系疾患のある高齢者の看護	福岡
13	"	運動器障害のある高齢者の看護	加藤
14	"	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(1)	加藤
15	"	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(2)	加藤
備	老		

	7		
回	テーマ	授 業 内 容	担当者
16	高齢者の主要疾患と看護	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(3) :事例を通して学ぶ(事例展開)	加藤
17	"	脳血管障害をもつ高齢者とその家族への看護(4) :事例を通して学ぶ(事例展開)	加藤
18	"	認知症のある高齢者とその家族への看護(1)	加藤
19	"	認知症のある高齢者とその家族への看護(2)	加藤
20	"	認知症のある高齢者とその家族への看護(3)	嘱託講師
21	高齢者の自立支援と リハビリテーション	高齢者リハビリテーション: 高齢者リハビリテーションの考え方とケアの実際	加藤
22	高齢者の事故防止と安全への援助	転倒の予防と看護	加藤
23	高齢者看護におけるケアの 倫理的課題	高齢者ケアにおける人権の保証と倫理的課題(1) :その人らしく生きることを支える援助を 考える(事例検討)	加藤
24	"	高齢者ケアにおける人権の保証と倫理的課題(2) : その人らしく生きることを支える援助を考える(事例検討)	加藤
25	在宅と施設を繋ぐ 老年看護のあり方	地域包括ケアシステムに基づき在宅と施設を繋ぐ 老年看護の役割について考える	加藤
26	人生の最終段階にある高齢者と その家族への看護	人生の最終段階にある高齢者とその家族を 支える看護	加藤
27	加齢変化と高齢者特有の 生活機能障害の理解	高齢者疑似体験(演習)(1)	加藤,福岡,原,竹田,
28	"	高齢者疑似体験(演習)(2)	宇都宮
l±t:	+/	1	1

備 考

授業科目名		小児看護学技	爰助論	担当教員	Į	准教授	教授 秋鹿 都子 他		
開講年次及び	が学期 アンディア アンディア アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アン	3年	前期	必修・選	選択の別	必修			
開講形態		演習		時間数	6	0	単位数		2

疾患や障がいをもつ子どもとその家族に対して、発達段階を踏まえ、かつ科学的根拠に 基づいた看護を行うために必要な基本的知識と援助方法について学習する。

G I O (一般目標)

- 1. 子どもの健康状態と発達に応じた看護実践ができるための基礎的知識と技術が理解できる。
- 2. 子どもの基礎的看護技術が習得できる。
- 3. 子どもの看護過程展開の基礎的知識・技術が習得できる。

SBO (行動目標)

- 1. 健康障がいが子どもの成長発達や生活におよぼす影響について説明できる。
- 2. 子どもの健康障がいが家族におよぼす影響について説明できる。
- 3. 子どもに特徴的な疾患の治療・処置・検査・診察について説明できる。
- 4. 子どもの特徴的な疾患の診療上・日常生活上において必要な看護援助について科学的根拠に基づいて説明できる。
- 5. 健康障がいをもつ子どもと家族が社会で質の高い生活を送ることが出来るよう、保健・ 医療・福祉・教育などの多職種が連携・協働した支援を行う必要性と、支援チームにお ける看護師の役割について説明できる。
- 6. 健康障がいをもつ子どもとその家族の倫理的課題について考えることができる。
- 7. 模擬事例の看護過程が展開できる。

成績評価の方法

試験(50%)、授業・演習への参加状況および課題(50%)で評価する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

<教科書>

- 1. 奈良間美保 他:系統看護学講座 専門分野 Ⅱ 小児看護学 2 「小児臨床看護各論」, 医学書院, 2015.
- 2. 渡邊トシ子 編: ヘンダーソン・ゴードンの考え方に基づく実践看護アセスメント 第3版, ヌーベルヒロカワ, 2011.

<参考書>

1. 浅野みどり (編): 根拠と事故防止からみた 小児看護技術 (第2版), 医学書院, 2016.

回	月日	時間	テーマ	授業内容	担当者
1	4月5日 (金)	10:25 ~ 12:05	小児看護の特徴と意義	小児看護の目的,ケアの方法,小児の 発達を踏まえた看護過程	秋鹿
2	4月10日	14:55 ~ 16:35	小児の疾患①	小児血液疾患の診断と治療	小児科 (金井)
3	4月17日	13:00 ~ 14:40	慢性疾患の子どもと家 族の看護①	小児がんの子どもと家族の看護	秋鹿
4	4月17日	14:55 ~ 16:35	看護過程の展開①	演習:看護過程オリエンテーション,事例 説明(白血病の子どもの看護),個人ワーク	秋鹿
5	4月24日	13:00 ~ 14:40	小児の疾患②	小児循環器疾患の診断と治療	小児科 (安田)
6	4月24日	14:55 ~ 16:35	急性期にある子どもと 家族の看護	呼吸器疾患・循環器疾患の子どもと家 族の看護	秋鹿
7	5月9日 (木)	8:30 ~ 10:10	小児の疾患③	小児神経疾患の診断と治療	小児科 (束本)
8	5月9日 (木)	10:25 ~ 12:05	慢性疾患をもつ子ども と家族の看護②	神経疾患の子どもと家族の看護	秋鹿
9	5月15日	13:00 ~ 14:40	看護過程の展開②	演習:事例展開(情報の整理) *個人ワークを基にグループワーク	秋鹿 木村
10	5月15日	14:55 ~ 16:35	看護過程の展開③	演習:事例展開(アセスメント)	秋鹿 木村
11	5月22日	13:00 ~ 14:40	看護過程の展開④	演習:事例展開(関連図作成)	秋鹿 木村
12	5月22日	14:55 ~ 16:35	プレパレーション①	小児患者のプレパレーション	黒崎
13	5月29日	13:00 ~ 14:40	看護過程の展開⑤	演習:事例展開(看護計画立案)	秋鹿 木村
14	5月29日	14:55 ~ 16:35	小児の疾患④	小児アレルギー疾患の診断と治療	小児科 (羽根田)

- ・講義時間、曜日が時間割通りでない日があるため、注意する。
- ・4月17日に看護過程演習で用いる事例を配布し説明する。事例について各自で看護過程を展開し、5月15日(水)8:30までに1階事務室前Boxへ提出する(コピー不要)。
- ・グループで展開した看護過程は、6月3日(月) 8:30までに1 階事務室前 Boxへ提出する(コピー不要)。
- ・6月5日(水) にあそび演習の事前課題を配布する。グループで検討し、6月19日(水) 8:30 までに1階事務室前Boxへ提出する(コピー不要)。講義後にコメントをして返却するので修正し、6月26日(水) 8:30までに1階事務室前Boxへコピーを提出する。演習には事前課題の原本を持参する。

回	月日	時間	テーマ	授業内容	担当者
15	6月5日	13:00 ~ 14:40	看護過程の展開⑥	演習:看護過程発表	秋鹿
16	6月5日	14:55 ~ 16:35	看護過程の展開⑦	演習:看護過程発表,看護計画の活用	秋鹿
17	6月12日	13:00 ~ 14:40	プレパレーション②	演習:事例患者へのプレパレーション (計画・準備)	秋鹿 木村
18	6月12日	14:55 ~ 16:35	プレパレーション③	演習:事例患者へのプレパレーション (発表)	秋鹿 木村
19	6月19日	13:00 ~ 14:40	慢性疾患をもつ子ども と家族の看護③	腎・泌尿器疾患の子どもと家族の看護	秋鹿
20	6月19日	14:55 ~ 16:35	慢性疾患をもつ子ども と家族の看護④	内分泌・代謝性疾患の子どもと家族の 看護	秋鹿
21	6月26日	13:00 ~ 14:40	プレパレーション④	演習:あそび	秋鹿 木村
22	6月26日	14:55 ~ 16:35	プレパレーション⑤	演習:あそび	秋鹿 木村
23	7月3日	13:00 ~ 14:40	慢性疾患をもつ子ども と家族の看護(5)	免疫・アレルギー性疾患の子どもと家 族の看護	秋鹿
24	7月3日	14:55 ~ 16:35	慢性疾患をもつ子ども と家族の看護⑥	在宅で生活する疾患・障がいをもつ子 どもと家族の看護	秋鹿
25	7月10日	13:00 ~ 14:40	小児看護技術①	演習:食事,排泄,清潔,更衣	秋鹿 木村
26	7月10日	14:55 ~ 16:35	小児看護技術②	演習:環境整備(事故防止), 点滴の固 定・管理	秋鹿 木村
27	7月17日	13:00 ~ 14:40	小児看護技術③	演習:バイタルサイン測定/救命処置 (PBLS)	秋鹿 木村
28	7月17日	14:55 ~ 16:35	小児看護技術④	演習:バイタルサイン測定/救命処置 (PBLS)	秋鹿 木村

- ・6月12日, 6月26日, 7月10日, 7月17日の演習は実習着, 実習靴, 名札を着用し, 第1 実習室に集合する。身なりを整えて参加する。
- ・6月12日(水) に小児看護技術演習 (7月10日) の事前課題を配布する。各自,7月10日(水)8:30までに1階事務室前Boxへコピーを提出する。演習には事前課題の原本を持参する。
- ・6月12日(水) に小児看護技術演習(7月17日) の事前課題を配布する。各自で取り組み, 演習に持参する。演習後に赤ペンで加筆・修正し, 7月18日(木) 8:30までに1階事務室前 Boxへ提出する。

授業科目名		母性看護学療	爰助論	担当教員		准教授	橋本	美幸	他
開講年次及び	が学期 アンディア アンディア アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アン	3年	前期	必修・選	選択の別		必	修	
開講形態		演習		時間数	6	0	単位数		2

母性看護の対象者となる人々の健康状態を系統的にアセスメントし、科学的な根拠に基づいて援助する方法を学ぶ。

妊娠・分娩・産褥期にある母性と胎児および新生児、そしてその家族を対象とし、身体的変化、心理・社会的側面の影響について理解し、リプロダクティブ・ヘルスケアを実践するための援助方法を学ぶ。

GIO (一般目標)

妊娠・分娩・産褥の各期における母子を心理・身体・社会的に理解し、その健康状態をアセスメントできる能力を身につける。

また、そのアセスメントに基づき、対象者が持つ能力や可能性を最大限に発揮できるよう、科学的な根拠に基づいて援助する方法を考え、実践するための知識・技術・態度を習得する。

SBO (行動目標)

- 1. 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期にある対象の生理的変化について理解できる。
- 2. 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期にある対象の身体的、心理的、社会的特徴について理解できる
- 3. 妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期にある母子とその家族に対する援助の必要性を理解できる。
- 4. ハイリスク妊娠・分娩・産褥・新生児について理解できる。
- 5. ウェルネスの視点で周産期にある対象とのその家族の健康課題についてアセスメント し、看護過程の展開ができる。
- 6. 周産期の母子に対する基本的な看護技術を習得し、実施できる。

成績評価の方法

筆記試験 80% 演習·発表 20%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書

- 1)「母性看護学各論 母性看護学(2)」、医学書院
- 2) ナーシング・グラフィカ 母性看護学③ 母性看護技術、メディカ出版

回	月日	テーマ	授業内容	担当者
1	4月11日 16:50~18:30	授業オリエンテーション 妊娠期にある女性と家族 の看護1	妊娠期の生理的変化と異常	橋本
2	4月15日(月) 16:50~18:30	妊娠期にある女性と家族 の看護2	妊娠期の心理・社会的特性	橋本
3	4月18日	分娩期にある女性と家族 の看護 1	分娩の生理と異常	島林
4	"	分娩期にある女性と家族 の看護2	分娩期にある女性・胎児・家族への看護	島林
5	4月25日	母性看護過程1	ウェルネスと問題思考型アプローチ	橋本
6	"	母性看護過程2	妊婦~分娩事例の看護計画	橋本
7	5月9日	新生児と家族の看護1	新生児の生理とアセスメント	日野
8		新生児と家族の看護2	新生児の観察と看護,新生児の健康逸脱 状態と看護	日野
9	5月16日	産褥期にある女性と家族 の看護1	産褥期の生理的変化と異常	橋本
10	"	産褥期にある女性と家族 の看護2	産褥期にある女性と家族への看護	橋本
11	5月23日	産褥期にある女性と家族 の看護3	親支援-医療施設と地域の連携・協働	橋本
12	"			橋本
13	5月30日	母性看護過程3	褥婦と新生児事例の看護計画	橋本
14	"			橋本
15	6月6日	ハイリスク児を持つ親へ の看護	NICU における看護 遺伝カウンセリング, ペリィネィタルロス 講義・演習	橋本

備考

□	月日	テーマ	授業内容	担当者
16	6月6日	ハイリスク児を持つ親へ の看護	NICU における看護 遺伝カウンセリング,ペリィネィタルロス 演習	橋本
17	6月13日	母性看護に必要な看護技	演習:妊婦健診	橋本・松浦
18	"	術 1	(興首· 紅雅)建設	島林・日野
19	6月20日	母性看護に必要な看護技術	(c) 17 (M	橋本・松浦
20	"	2	演習:授乳,分娩期ケア	島林・日野
21	6月27日	[T.M- 手=描] 且 4	短担 光井田市岡の毛港塩和の屋間	橋本・松浦
22	"	母性看護過程4	褥婦・新生児事例の看護過程の展開	島林・日野
23	7月4日	D.M. 毛滋、压 4 P	褥婦・新生児事例の看護過程の展開	橋本・松浦
24	"	母性看護過程5	発表	島林・日野
25	7月8日	母性看護過程6	発表	橋本·松浦 島林·日野
26	7月11日	母性看護過程7	看護過程補講・総括	橋本
27	7月18日	母性看護に必要な看護技	运到 、计次	橋本・松浦
28	"	術3	演習:沐浴,新生児観察	島林・日野
29		試験		橋本
<i>1</i> -11-		·		

備 考

授業科目名		精神看護学	援助論	担当教員	講師	瀧尻	明子・ネ	福田 明美	他
開講年次及び	が学期 アンディア アンディア アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アン	3年 前期		必修・選択の別			必修		
開講形態 演習				時間数	56	;	単位数	2	

精神看護学概論で学習した知識をもとに、精神障がいをもつ人々に焦点をあてて看護実践に必要な基本的知識と援助方法について学ぶ。

精神医学・精神看護学の視点から主な治療と看護をおさえたうえで、精神障がいをもつ人を対象とした症状アセスメント、セルフケアレベルの査定、治療的アプローチ、日常生活援助技術、コミュニケーション技法などについて学ぶ。患者 – 看護師関係の成立・発展のために必要な自己理解および他者理解を深めるために、プロセスレコードやロールプレイを活用した演習を行う。さらに精神障がいをもつ人の回復過程に応じた個別の援助を導き出すために、事例を用いて看護過程を展開する。そして精神障がいをもつ人を取り巻く環境や生活の場にも目をむけ、自立と社会参加、権利擁護に向けた地域生活支援の方法について学ぶ。

G I O (一般目標)

精神障がいをもつ人々のかかえる疾患の特徴および治療・看護の基本を理解し、それらの人々の健康回復や健康の維持・増進、疾病の予防に着目した援助を実践していくための基礎的知識や技術を身につける。そして、精神保健・看護・福祉の現状と合わせて、さまざまな精神障がいからの回復過程にある人の健康的側面にも着目しながら、その人らしい社会生活を営んで行くために必要な支援のあり方についても考える事ができる。

SBO (行動目標)

- 1. 主要な精神疾患(精神障がい)の特徴や症状、経過の特徴について述べることができる。
- 2. 精神障がいをもつ人への主な治療と看護について述べることができる。
- 3. 精神障がいをもつ人によくみられる症状へのアプローチの原則について述べることができる。
- 4. 精神障がいをもつ人の日常生活における援助方法について理解できる。
- 5. 治療的コミュニケーション技法について理解できる。
- 6. 精神障がいをもつ人の回復過程に合わせた援助を考えることができる。
- 7. 精神障がいの程度やレベルに応じた社会参加の方法を考え社会資源の活用・援助について述べることができる。
- 8. 精神保健福祉法に基づき人権に配慮した療養生活・治療環境について理解できる。

成績の評価方法

出席および演習への参加度、筆記試験、レポートにより総合的に判断する。

特に院内講師や当事者の方々による講義は、特別な理由がない限り必修とし、欠席の場合は、別途課題を提出してもらいます。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:武井麻子:系統看護学講座 精神看護の基礎 精神看護学 [1]. 医学書院

系統看護学講座 精神看護の展開 精神看護学 [2]. 医学書院

参考書:野村総一郎:標準精神医学 第6版 医学書院

武井麻子:精神看護学ノート第2版 医学書院 その他、授業の中で適宜紹介する。

□	月 / 日	テーマ	授業内容	担当者
1	4/11	精神看護の特徴	精神看護の対象、目的、ケアの原則、ケアの方法	瀧尻
2	4/11	精神障がい者のかかえる 症状の理解	精神疾患特有の症状とアセスメント	瀧尻
3	4/18	精神保健医療における人 権擁護,倫理的課題(1)	権利擁護と治療的環境づくり (通信, 面会, 隔離, 拘束, 代理行為と私物の取扱い)	瀧尻
4	4/18	精神科治療と看護(1)	薬物療法と看護、電気けいれん療法と看護	瀧尻
5	4/25	主な精神疾患と看護(1)	統合失調症について	院内講師 江副
6	4/25	主な精神疾患と看護(2)	気分障害, パーソナリティ障害, 神経症について	院内講師 江副
7	5/8(水)	主な精神疾患と看護(3)	統合失調症の回復過程に応じた看護の特徴 気分障害のうつ病相,躁病相の看護の特徴	瀧尻
8	5/8(水)	精神科治療と看護(2)	精神療法と看護, 社会療法と看護, レクリエーション療法と看護	瀧尻
9	5/16	当事者から学ぶ(1)	精神科病院における看護実践,社会復帰にむけた取組み ピアサポーター活動の取り組み(当事者からのお話)	瀧尻
10	5/16	治療的アプローチ(1)	レクリエーション療法の実際	瀧尻
11	5/23	主な精神疾患と看護(4)	精神科における身体のケア	瀧尻
12	5/23	精神保健医療における人 権擁護,倫理的課題(2)	倫理的事例の検討,個人ワーク・グループワーク	瀧尻
13	5/30	精神保健医療における人 権擁護,倫理的課題(3)	倫理的事例の検討,発表	瀧尻
14	5/30	精神科治療と看護(2)	認知行動療法,SST の理論と実際	瀧尻
I				

備考

嘱託講師、院内講師による講義は、講義日程や時間の変更がある場合があります。

		T		
回	月 / 日	テーマ	授業内容	担当者
15	6/6	主な精神疾患と看護(5)	アディクション (依存症)・摂食障害の看護	瀧尻
16	6/6	地域精神保健	地域精神保健の実際, 精神科ソーシャルワーカーの役割	院内講師 福田
17	6/13	精神科リハビリテーション	病院から地域へつなぐ社会資源の活用 (訪問看護・精神科デイケア)	瀧尻
18	6/13	当事者から学ぶ (2)	断酒会メンバー, メンバー家族からの体験談	瀧尻
19	6/20	精神保健医療における人権 擁護, 倫理的課題(4)	精神医療における法制度の運用とリスクマネー ジメント	瀧尻
20	6/20	治療的アプローチ (2)	WRAP (元気回復アクションプラン)・グループ療法	瀧尻
21	6/27	セルフケアレベルの査定 と分析	オレム・アンダーウッドのセルフケアモデルの 活用	瀧尻
22	6/27	対象の理解と 看護の展開 (1)	事例を通して情報収集, アセスメントする (1) 作業の説明, 事例の紹介, 個人ワーク・グループワーク	瀧尻
23	7/4	対象の理解と 看護の展開 (2)	事例を通して情報収集,アセスメントする(2) グループワークの発表	瀧尻
24	7/4	対象の理解と 看護の展開(3)	事例を通してケアプランを考える(1) 作業の説明,事例の確認,個人ワーク・グループ ワーク	瀧尻
25	7/11	対象の理解と 看護の展開 (4)	事例を通してケアプランを考える (2) グループワークの発表	瀧尻
26	7/11	治療的アプローチ (3)	自律訓練法,リラクセーション	瀧尻
27	7/18	対象の理解と 看護の展開 (5)	ケアの実際としてのロールプレイ・個人ワーク	瀧尻
28	7/18	対象の理解と 看護の展開(6)	プロセスレコードの活用, 本科目のまとめ	瀧尻

備考

授業科目名	在	宅	看	護	学	担当教員		講師	下 竹田	裕子
開講年次及び学期			3年	前其	月	必修・遺	選択の別		必	修
開講形態			演習			時間数	60		単位数	2

在宅ケアにおける基本概念を理解し、地域包括ケアシステムにおける在宅看護の意義と 役割を明確にするとともに、在宅看護を提供する方法について学ぶ。

G I O (一般目標)

疾病や加齢に伴って健康障害をもつ在宅療養者とその家族について理解したうえで、在宅療養者とその家族のセルフケア能力に応じた援助と、自己決定を尊重しながらQOLの維持・向上を目指す支援の方法について考える。また、在宅看護の特性とケアチームにおける看護職の役割や訪問看護の実際を理解し、在宅看護の基礎となる知識と技術を修得する。

SBO (行動目標)

- 1. 社会の変化のなかで在宅看護が発展してきた背景と現状について説明できる。
- 2. 在宅療養を支える社会資源の活用方法について説明できる。
- 3. 介護保険制度とケアマネジメントについて説明できる。
- 4. 地域包括ケアシステムについて説明できる。
- 5. 訪問看護の機能と役割について説明できる。
- 6. 在宅看護過程について理解し、事例をもとに訪問看護計画を立案することができる。
- 7. 療養者と家族の生活に沿った援助方法を工夫するための視点を理解することができる。
- 8. 在宅ケアを展望し、今後の課題について主体的に考えることができる。

成績の評価方法

筆記試験(80%)、課題レポートや授業への参加状況(20%)により総合的に評価する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

【教科書】

河野あゆみ 編:新体系 看護学全書 在宅看護論 第4版, メヂカルフレンド社, 2016.

【参考書】

臺 有桂,石田千絵,山下留理子 編:ナーシング・グラフィカ 在宅看護論 地域療養を支えるケア 第6版,メディカ出版,2019.河原加代子,他:系統看護学講座 統合分野 在宅看護論 第5版,医学書院,2017.

*その他、授業中の中で紹介する。

回	テ ー マ	授 業 内 容	担当者			
1	在宅看護の概念	在宅看護の変遷、在宅看護をとりまく社会背景	竹田			
2	伍·石·相·艮·Ⅴ/帆·芯	在宅看護の目的と機能、在宅看護の対象	竹田			
3	在宅看護を支えるしくみ①	在宅看護を支える制度	竹田			
4	仕七有碳を又えるしくみ山	地域包括ケアシステムと在宅看護	竹田			
5	大学毛芸させきフェノカの	訪問看護の制度	竹田			
6	在宅看護を支えるしくみ②	訪問看護ステーションの役割と機能				
7	カウ毛帯にわけ て土揺の世オ	在宅看護における家族支援				
8	在宅看護における支援の基本	在宅における看護過程	竹田			
9	大学毛帯にわけて松田社先 ①	生活を支える技術と医療ケア(1)	竹田			
10	在宅看護における援助技術①	生活を支える技術と医療ケア (2)	竹田			
11	大学毛港におけて松田社先 の	在宅酸素療法,在宅人工呼吸療法を行っている療養者への援助	竹田			
12	在宅看護における援助技術②	演習(帝人在宅医療株式会社)	竹田			
13	大ウ毛港にわけて松叫井朱 魚	生活を支える技術と医療ケア (3)	竹田			
14	在宅看護における援助技術③	生活を支える技術と医療ケア(4)	竹田			
15	ケアマネジメントと関係機関・ 関係職種との連携	地域医療連携センターにおける退院支援, 保健医療福祉の連携の実際	春日 MSW			

備考

授業内容は変更の可能性がありますが、適時、授業中に説明します。

回	テーマ	授 業 内 容	担当者
16	ケアマネジメントと関係機関・ 関係職種との連携	継続看護と退院調整、ケアマネジメントの展開	竹田
17	療養者・家族の理解とチームアプ	難病を患う療養者への支援, 在宅ケアにおけ	森脇 OT 竹田
18	ローチ	る連携の実際 演習:コミュニケーションツールの活用	森脇 OT 竹田
19	庆学· / / / / / / / / / / / / / / / / / / /	難病を患う療養者への看護	竹田
20	療養者・家族の理解と在宅看護 	在宅療養児への看護	竹田
21		認知症を有する療養者への看護	竹田
22	療養者・家族の理解と在宅看護	要介護高齢者への看護, フレイルな高齢者への看護	竹田
23	庆美女。 安长 の理解 1. 大 夕 手	大ウチ港 トーンド・トヴ・ニノットラ	竹田
24	療養者・家族の理解と在宅看護	在宅看護とエンド・オブ・ライフケア	竹田
25	病主払 夕状の理郷したタチ 霊	収支力後連岸のもり青州水。の毛港	竹田
26	療養者・家族の理解と在宅看護	脳卒中後遺症のある高齢者への看護	竹田
27	在宅看護におけるリスクマネジメ ントと権利擁護	在宅療養におけるリスクと療養生活上の安全 確保	竹田
28	✓ ↑ ○ /惟小り作設	在宅看護の基本倫理、高齢者の権利擁護	竹田
供	耂		

備 考

授業科目名		学	校	保	健	担当教員	講師教	土江 梨奈授 吾郷 善		拉大学看護栄養学部 師 小田 美紀子
開講年次及び学期			3	年 ī	前期	必修・遺	選択の別		必	修
開講形態	開講形態講義		時間数		30	単位数	2			

学校保健の目的は子ども達の健康・安全を守り、心身の発達を促すこと、将来にわたって健康・安全で活力のある生活ができるようにすることにある。近年、学校保健の課題は感染症、生活習慣、いじめ、虐待、不登校、薬物乱用、性の逸脱行動等、複雑多岐にわたっている。その中で、保健・医療・福祉の関係機関・職種や学校、家庭、地域社会が連携・協力しながら組織的、計画的に学校保健活動を推進していくことが求められている。学校保健は、養護教諭を志望する学生だけでなく、保健師、助産師、看護師を志望する学生にとっても、学んでほしい内容である。

本授業では、学校保健の意義、目的、制度・法的根拠、ヘルスプロモーションに基づく 学校保健活動の実際、養護教諭の役割・機能について概説する。

G I O (一般目標)

- 1. 児童・生徒, 教職員の健康課題と, 心身の健康を保持増進するための学校保健の意義, 役割を理解する。
- 2. 保健管理、保健教育、保健組織活動の実際について理解する。
- 3. 学校教育で求められる養護教諭の役割・機能について理解する。

SBO (行動目標)

- 1. 学校保健の意義・目的について説明できる。
- 2. 児童・生徒の抱える心身の健康課題について説明できる。
- 3. 学校保健保健経営の内容について説明できる。
- 4. 学校保健活動と教職員の役割について説明できる。
- 5. ヘルスプロモーションの理念と学校保健について理解できる。
- 6. 学校保健活動の意義と内容について説明できる。
- 7. 学校環境衛生について理解できる。
- 8. 養護教諭の役割・機能について説明できる。

成績評価の方法

①シャトルカードに記載した「学び」30%、②筆記試験70%により、総合的に評価する。シャトルカードは授業終了時に提出し、次回の授業開始時に返却する。シャトルカードで出席を確認するので、各自が責任をもって受取、提出すること。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:

「学校保健安全法に対応した学校保健」, 徳山美智子, 中桐佐智子, 岡田加奈子編著, 東山書房 参考書:

「新訂版 学校保健実務必携」学校保健·安全実務研究会, 第一法規

「学校保健ハンドブック」、教員養成系大学保健協議会編、ぎょうせい

「学校保健マニュアル」、衛藤 隆、岡田加奈子編、南山堂

「国民衛生の動向」最新版、厚生統計協会

「標準保健師講座3 対象別公衆衛生看護活動」, 医学書院

「公衆衛生看護学テキスト4 公衆衛生看護活動Ⅱ 学校保健・産業保健」, 医歯薬出版「学校保健の動向平成27年度版」, 日本学校保健会 その他随時, 授業の中で紹介する。

回	日程	曜日	教室	テーマ	授業内容	担当者
1	4月12日	_	NT1 1	学校保健とは	ヘルスプロモーテイング スククールと 学校保健について理解できる。 P9-42,87-97	五 如
2	14:55~ 18:30	金	N11	学校保健経営	学校保健の構造を理解し、学校経営と 学校保健について説明できる。 P43-65	吾郷
3	4月19日	<u> </u>	N119	学校保健計画	学校保健計画の立案と PDCA が理解で きる。P66-85	FT \$407
4	14:55~ 18:30	金	N12	養護教諭の職務と 保健室の管理運営	養護教諭の職務と保健室の管理運営に ついて説明できる。P46・47	吾郷
5	4月26日 14:55~	金	N11	健康観察・健康診 断・健康相談	健康観察や健康診断の意義や機会・内容が理解できる。P118-143 健康相談の意義・活動の進め方・評価について理解できる。P144-155	小田
6	18:30			健康教育	子どもの発育・発達や健康レベルに応 じた保健学習・保健指導について理解 できる。P156-166	
7	5月10日 16:50~ 18:30	金	N11	食育と学校給食	食育の実際と学校給食について理解で きる。P228-242	吾郷
8	5月17日 16:50~ 18:30	金	N11	学校安全と危機管 理	安全教育や危機管理, 感染症予防について理解できる。P178-214	小田
9	5月24日 16:50~ 18:30	金	N11	特別支援教育	特別支援教育の種類と対応を理解できる。地域保健との連携について考察できる。P167-177	小田
10	6月6日 13:00~ 14:40	木	N21	学校環境衛生	学校の環境衛生の実際と、管理、評価 の在り方について理解できる。 P215-227	嘱託講師 小林裕太先生
11	6月13日 13:00~ 14:40	木	N21	学校歯科保健	学校歯科保健における現代の課題と, 指導の在り方について理解できる。	歯科口腔外科 学講座 松田悠平先生
12 13	7月1日 8:30~ 12:05	月	N11	養護教諭と学校保 健活動	養護教諭による学校保健活動の実際と 課題について理解し、考察できる。	嘱託講師 正木千恵先生
14	7月5日 16:50~ 18:30	金	N11	児童・生徒の今日 的健康課題とその 対策	児童・生徒の今日的課題を理解し、考察できる。P99-115	小田

備考

自分の小学生·中学生·高校生時代の経験を振り返り、学校保健のあり方について考えてほしい。 現在の子どもをとりまく健康・安全に関する情報に普段から関心を持っておくこと。 スケジュールは変更する場合がある。

授業科目名	看	護	情	報	学	担当教員	教授	津本 優	子,嘱託	講師 石垣 恭子
開講年次及び学期 3 4			3年	前其	月	必修・選	選択の別		必	修
開講形態			講義			時間数	3	0	単位数	2

臨床や地域看護の現場では、看護情報収集・診断・計画立案・実施・評価という一連の思考や業務の過程を通して、看護が実践されている。これらの看護過程に従って看護を展開する場合、全段階において、看護情報がどのように生成・変換・処理・利用されているのかに注目することが必須である。また、看護情報の検索・蓄積・伝達については、看護記録等について基本的事柄を学び、看護と情報との係わりをより具体的に習得することが必要である。

G I O (一般目標)

本講義では、情報科学の医療・看護への応用や医療情報システムを理解し、その中での 看護の位置づけを知ることを目標とする。また、看護情報学の理論を理解し、必要な看護 情報を収集する方法、ならびに看護研究への応用について学ぶ。

SBO (行動目標)

- 1)情報科学の基礎
 - ①情報の概念、意味、データとの関連が説明できる。
 - ②情報の一連の処理過程や標準化、共通化、機密保持等について説明できる。
- 2) 看護渦程の概要と実際
 - ①看護過程における論理的思考の必要性について理解する。
 - ②看護記録の種類と内容について理解する。
- 3) 看護情報の処理と標準化
 - ①看護診断、看護度等、看護情報の標準化について、一般的な方法論を述べうる。
 - ②臨床における看護情報の収集、処理について、問題志向型システムを中心に類別できる。
 - ③インターネットを看護情報等の収集に活用できる。
- 4) 看護と情報に関する倫理
 - ①個人情報保護法に基づく患者情報の管理の必要性について述べうる。
 - ②患者情報の管理の具体的方策を説明できる。
- 5) 医療・病院情報システム
 - ①病院情報システムについて、現在の状況や今後の発展性について説明できる。
 - ②病院情報システムの中での看護情報システムの在り方、展開について述べうる。
 - ③地域保健医療情報システムの具体例をあげ、地域看護との関連性や位置づけを説明できる。
- 6)病院情報システムの実際
 - ①本学の病院・看護情報システムについて具体的に説明できる。
 - ②本学の診療録システム、看護記録等を具体的に学び、看護情報の流れを述べうる。

成績評価の方法

平常点(講義毎に提出するレポート)および筆記試験を総合的に評価する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:系統看護学講座 別巻 看護情報学 第1版, 医学書院, 2017

□	テーマ	授 業 内 容	担当
1	情報科学の基礎 I	情報科学の基礎 情報と認知・コミュニケーションと情報	津本
2	情報科学の基礎 Ⅱ	コンピュータと情報処理 コンピュータネットワーク	津本
3	看護と情報 I	論理的思考,Critical Thinking	津本
4	看護と情報 Ⅱ	看護師の意思決定と情報, EBN	津本
5	看護と情報 Ⅲ	看護過程と情報処理	津本
6	看護と情報 IV	看護情報学とは 実践・教育・研究の場でのコンピュータ活用	津本
7	看護業務のシステム化 I	看護記録の様式、法律的位置づけ	津本
8	地域における看護情報 I	看護と地域保健・医療・福祉情報システム	石垣**1
9	地域における看護情報 Ⅱ	保健師と情報処理 在宅看護とシステム介護保険と情報システム	石垣**2
10	病院情報システム I	病院情報システム,看護支援システム	津本
11	看護業務のシステム化 Ⅱ	看護用語の標準化とシステム構築	津本
12	情報倫理	カルテ開示,個人情報保護	津本
13	病院情報システム Ⅱ	クリニカルパス	津本
14	看護と情報 V	看護情報学の今後	津本

備 老

※1…6月26日(水) 16:50~18:30 に N21 講義室で実施します。

※2…7月3日(水) 16:50~18:30 に N21 講義室で実施します。

授業科目名		看護研究方法論	担当教員		教授	津本 優	憂子 他
開講年次及び	が学期 アンドラ アンディア アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アンディ アンデ	3年 前期	必修・遺	必修・選択の別 必修			修
開講形態	形態 演習		時間数	30)	単位数	1

看護の質を高めるための看護学研究の意義,看護研究のさまざまな方法について学ぶ。研究を進める上では,従来の研究成果を整理し,体系化する必要がある。そのために必要な文献の検索,批判的な読み取りの力を養う文献クリティークをおこなう。質問紙を用いた研究を取り上げ,研究テーマの設定と研究計画の立案,調査データの分析方法等,看護研究の実際について演習を進め,結果をまとめる力を養う。以上より,看護専門職として生涯にわたって看護学を探求していく研究的態度を培う。

GIO (一般目標)

看護の質を高めるための看護学研究の意義を理解し、看護学研究の方法について学ぶ。 文献の検索、クリティーク演習、看護学研究演習の経験をとおして、看護専門職として生涯にわたって看護学を探求していく研究的態度を培う。

SBO (行動目標)

- 1. 看護学の研究が、看護の質の向上と看護学の発展に必要不可欠であることを理解する。
- 2. 看護の現象を明らかにするために用いられるさまざまな看護に関する研究デザイン, 方法およびその適用について説明できる。
- 3. 研究テーマに対して適切な研究計画、研究方法を選定することの重要性を説明できる。
- 4. 研究プロセスの構造とポイントを概説できる。
- 5. 研究の基盤となる文献検索の意義と方法を概説できる。
- 6. 文献をクリティークすることができる。
- 7. 文献検討をふまえ、研究テーマを設定し、研究計画を立案することができる。
- 8. 研究データを解析し、結果をまとめることができる。

成績評価の方法

ミニテスト, グループ学習への参加態度, 研究計画や結果及び考察レポートなどの提出 物で総合的に評価する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:「黒田裕子の看護研究 step by step」第4版 黒田裕子, 学研

参考書:「ナースのための質問紙調査とデータ分析」 石井京子他、 医学書院

「看護研究ガイドマップ」川口孝泰 医学書院

「よくわかる質的研究の進め方・まとめ方第2版看護研究のエキスパートをめざして(第2版)| グレッグ 美鈴他 医歯薬出版

□	月日	時間	教室	テーマ	授業内容	方法	担当者
1	4月8日 (月)	10:25~ 12:05	N21	看護研究の 意義・種類	看護研究の意義・種類・文献 検討について学ぶ。	講義	津本
2	4月15日 (月)	"	N21	研究倫理	看護研究における倫理, 具体 的な配慮事項, 倫理審査につ いて学ぶ。	講義	津本
3	4月22日 (月)	"	N21	量的研究の進め方	量的研究の進め方について学ぶ。	講義	津本
4	5月13日 (月)	"	N21	質的研究の進め方	質的研究の進め方について学ぶ。	講義	秋鹿
5	5月20日 (月)	"	情報科学 演習室	文献検索の方法	文献検索の具体的方法につい て学ぶ。	演習	教員 + (図書館職員)
6	5月27日 (月)	"	N21	文献クリティーク (量的研究)	小グループで文献の読み取り をおこない,研究方法を知る。	演習	教員 (下記)
7	6月3日 (月)	l)	N21	文献クリティーク (質的研究)	小グループで文献の読み取り をおこない,研究方法を知る。	演習	教員 (下記)
8	6月10日 (月)	"	N21	研究計画の立て方	研究計画の立て方について学ぶ。	講義	津本
9	6月17日 (月)	"	情報科学 演習室	研究計画の立案, 質問紙の作成	選択した研究テーマについて 研究計画を立案する。	演習	教員 (下記)
10	6月24日 (月)	"	情報科学演習室	統計解析ソフト の取扱	Excel によるデータ入力, SPSS による統計解析の方法について学ぶ。	講義	津本
11	<u>7月4日</u> <u>(木)</u>	13:00~ 14:40	情報科学演習室	統計解析ソフト の取扱	SPSS による統計解析の結果の解釈・図表の加工方法について学ぶ。	講義	津本
12	7月8日 (月)	10:25~ 12:05	情報科学 演習室	質問紙調査の分析	研究テーマ別のデモデータを 用いて解析を行う。	演習	教員 (下記)
13	7月12日 <u>(金)</u>	"	情報科学 演習室	結果の読み取り と考察	結果の読み取りと考察を行う。	演習	教員 (下記)
14	7月22日 (月)	11	情報科学 演習室	まとめ・レポー ト作成	考察を進め、レポートを作成する。	演習	教員 (下記)

備考

- ・7月1日(月)の回は、学校保健の学外講師の講義が入るため、曜日・時間とも変更になっている。
- ・7月12日(金) は月曜授業日。
- ・提出物は、期限までに提出すること。
- ・欠席は1回, 2%減点する。
- ·演習担当:津本, 坂根, 佐藤, 井上, 木村, 島林, 日野 他

專門教育科目

(助産科目)

(養護科目)

授業科目名		助産診断技術	ត学 Ι	担当教員		准教授	橋本	美幸	他
開講年次及び	が学期 アンディア	3年	前期	必修・選	選択の別	選択			
開講形態	影 講義			時間数	3	0	単位数		1

妊娠・産各期の経過ならびに母子とその家族に与える影響について理解を深める。また、 妊娠・産褥期において助産診断を行うための基礎的知識について学ぶ。さらに、妊婦健康 診査・乳房ケアなどの助産実践において、母親の主体性を尊重したケアや保健教育を実施 するための知識・技術の基礎を学ぶ。

GIO (一般目標)

妊娠・産褥各期の母子の身体的・精神的変化や、家族を含めた心理・社会的特徴について理解を深め、母親が主体的な妊娠・分娩・産褥・育児期を送るための支援やケア技術に必要な基礎的知識を習得する。

SBO (行動目標)

- 1. 妊娠・産褥期にある母子の身体的変化について説明できる。
- 2. 妊娠・産褥期にある母子とその家族の心理・社会的特徴について説明できる。
- 3. 時期に応じた妊娠診断方法の選択、妊娠経過の診断のための基本的知識を習得できる。
- 4. 妊娠期の超音波断層法検査を理解し、習得できる。
- 5. 妊娠期、産褥期、新生児期の診断に必要な健康診査技術を理解し、習得できる。
- 6. 妊娠期、産褥期、新生児期において、科学的根拠に基づいた助産診断ができる。
- 7. 妊婦・褥婦およびその家族の健康保持や正常からの逸脱を予防するための保健指導(個別指導・集団指導)の技術を理解し、出産や育児準備・心理的適応への援助が説明できる。
- 8. 産褥復古の支援と正常からの逸脱を予防するための援助が説明できる。
- 9. 褥婦の育児に必要な基本的知識・技術援助を習得し、アタッチメント形成、家族関係確立への援助が説明できる。
- 10. 母親の主体性を尊重し、継続的なケアを提供する助産師としての基本的な姿勢について理解できる。

成績評価の方法

筆記試験60%技術試験20%演習20%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書

- 1) 我部山キヨ子編: 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(1) 妊娠期. 医学書院
- 2) 我部山キヨ子編: 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(2) 分娩期・産褥期. 医学書院
- 3)横尾京子編:助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(3) 新生児期・乳幼児期.医学書院
- 4) プリンシプル産婦人科学(1)婦人科編「第3版] メジカルビュー社
- 5) プリンシプル産婦人科学(2)産科編「第3版]メジカルビュー社
- 6) 産婦人科診療ガイドライン産科編2017 日本産婦人科学会/日本産婦人科医会
- 7) 水野克己著:母乳育児支援講座 改訂12版 2017 南山堂

参考書

別途資料を配布し. 説明する。

回	月日	テーマ	授業内容	担当者	場所
1	4/8	授業オリエンテー ション	助産技術学に関する講義・演習について	橋本	N12
2	未定	妊娠期の産科学的 診断(1)	妊娠の診断, 妊娠週数の診断, 化学的妊娠診断 妊娠悪阻, 流産, 異所性妊娠, 前置胎盤, 癒着 胎盤絨毛性疾患	折出先生	N12
3	未定	妊娠期の産科学的	超音波検査の原理と産科における活用の実際 超音波診断装置の基本的操作の説明と理解	山下先生	N12
4	未定	診断 (2)	超音波診断装置の基本的操作の説明と理解 胎児推定体重の算出(演習)	石橋先生	N12
5	未定	妊娠期の異常(1)	羊水異常, 羊水検査と出生前診断, 多胎妊娠, 早産(切迫早産・絨毛膜羊膜炎・頸管無力症・ 前期破水), 過期産	折出先生	N12
6	未定	妊娠期の異常(2)	血液型不適合妊娠, 胎児発育不全, 妊娠高血 圧症候群, 子癎, HELLP症候群, 常位胎盤早 期剥離	皆本先生	N12
7	4/12	妊娠期・産褥期の 助産診断とケア1	妊娠期の特徴と助産ケア 妊婦健康診査 健康教育講義 (復習)	橋本	N12
8	4/15	妊娠期・産褥期の 助産技術 2	健康教育:出産準備教育演習説明 出雲市両親学級指導案作成[1]	橋本	N12
9	未定	妊娠期・産褥期の 助産技術1	【演習】妊婦健診と保健指導	橋本	N12
10	未定	妊娠期・産褥期の 助産診断とケア2	【講義・演習】進行性変化の生理・母乳・授乳 支援	橋本	N12
11	未定	妊娠期・産褥期の 助産診断とケア3	退院後の母子と家族への子育て支援 メンタルケア	橋本	N12
12	未定	妊娠期・産褥期の	出雲市両親学級指導案作成 [2] 学内での模擬 演習	橋本 日野	N12
13	8/17	助産技術5	両親学級・母親学級の実際 (出雲市の企画に参加)	橋本 日野	学外
14		妊娠期・産褥期の 助産診断とケア4	ハイリスク妊婦・褥婦への助産ケア	橋本	N12
15		試験			
16					

備老

- ※講義日程は4月8日(金)の助産診断技術学Ⅱの初回授業時にお知らせします。
- ※助産師国家試験受験資格の受験要件講義である。
- ※資料は講義毎に配布するので、それに基づいてしっかり復習する。
- ※講義によっては、レポート課題を出します。

授業科目名		助産診断技術	術学Ⅱ	担当教員		准教授	橋本	美幸	他
開講年次及び	が学期 アンディア	3年	前期	必修・選	修・選択の別 選択			:択	
開講形態	態演習			時間数	6	0	単位数		2

分娩進行状態や産婦のニーズ, 胎児および新生児の健康状態に応じた助産診断, 助産実践を行うための基礎的知識・技術について学ぶ。さらに, 演習を通して, 分娩介助法・出生直後の新生児ケアや蘇生法など, 分娩期・新生児期に欠かせない助産技術について習得する。

GIO (一般目標)

正常な分娩経過による母子の身体的変化や,家族を含めた心理・社会的特徴について理解を深め,母親が健康的で主体的な分娩を行うための助産診断と助産実践に必要な知識・技術を習得する。さらに、周産期における正常からの逸脱、異常を理解し、異常時・緊急事態の対応方法、助産ケアを習得する。

SBO (行動目標)

- 1. 分娩期の産婦と胎児に必要な健康診査や検査について理解し、情報に基づく助産診断ができる。
- 2. 分娩期の産婦とその家族に対する助産診断ができ、必要な支援ができる。
- 3. 分娩を安全に取り扱うために必要な基本的分娩介助技術の原理と技術を理解し、習得できる。
- 4. 分娩を促進するための援助ができる。
- 5. 分娩経過中の異常発生のメカニズムについて理解できる。
- 6. 正常な分娩からの逸脱を予防するための助産診断ができ、その援助について説明できる。
- 7. 新生児期の助産診断に必要な健康診査. 助産技術を理解できる。
- 8. 胎児心拍モニタリング等の検査を理解し、習得できる。
- 9. 異常妊娠・合併症妊娠・胎児異常の病態生理・診断・検査・治療について理解できる。
- 10. ハイリスク妊産婦、および異常分娩の産婦、新生児に必要な助産技術と対応が習得できる。
- 11. 対象の主体性を尊重し、継続的な援助を行う助産師としての基本的姿勢について理解できる。

成績評価の方法

演習・レポート10%技術試験30%筆記試験60%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書

- 1) 我部山キヨ子編: 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(1) 妊娠期. 医学書院
- 2) 我部山キヨ子編: 助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(2) 分娩期・産褥期. 医学書院
- 3)横尾京子編:助産学講座 助産診断・技術学Ⅱ(3) 新生児期・乳幼児期.医学書院
- 4) プリンシプル産婦人科学(1)婦人科編「第3版] メジカルビュー社
- 5) プリンシプル産婦人科学(2)産科編「第3版]メジカルビュー社
- 6) 産婦人科診療ガイドライン産科編2017 日本産婦人科学会/日本産婦人科医会
- 7) 中井章人: CTGテキスト2016 メジカルビュー社

参考書

別途資料を配布し. 説明する。

回	月日	テーマ	授業内容	担当者	場所
1	4月19日	分娩期の助産診 断とケア1	正常な分娩経過(分娩の3要素, 骨産道, 軟産道, 胎位, 胎向, 胎勢, 回旋など) 産道の異常, 胎勢の異常, 回旋異常, 胎位の 異常	島林	N12
2	4月22日	分娩期の助産技術1	分娩介助の意義・原理と基本技術	島林	N12
3	"	プタ元为JVプロJ/生1又刊J I	力 別 別 切 忌 我 「 原 生 こ 金 个 1 刊	神化	1112
4	5月10日				
5	"	 分娩期の助産技術2	【演習】分娩介助演習:分娩介助~Ⅳ期	橋本 島林	助実
6	5月13日	分 %に対 V フリル 生 1 又 州 乙	【俱自】 为 姚 升 助 供 自 · 力 姚 升 助 。 10 郑	日野	- 助天
7	5月14日				
8	未定	分娩期の助産診 断とケア2	分娩期の助産診断,分娩進行状態の診断 胎児の健康度および胎児付属物の診断	橋本	N12
9	未定	分娩期の助産技 術3	【演習】胎盤娩出法,人工破膜,臍帯巻絡の解除,他	橋本 島林 日野	助実
11	6月21日	分娩期の助産技 術4	【講義・演習】産痛緩和	島林	助実
12	未定	分娩期の助産技 術5	【講義・演習】フリースタイル	橋本	助実
13	未定	分娩期の助産技術	分娩介助技術演習	橋本 島林 日野	助実
14	未定	分娩期の助産診 断とケア3	ハイリスク産婦への助産ケア 誘発分娩と麻酔分娩時のケアとその注意点	橋本	N12
15	6月21日	分娩期の助産診 断とケア4	産婦の心理と家族関係の特徴とケア	島林	N12

備考

- ※講義日程は4月8日(月)の助産診断技術学Iの講義時にお知らせします。
- ※助産師国家試験受験資格の受験要件講義である。
- ※演習後は助産実習室を開放するので、学生同士で技術演習の復習を繰り返し行う。
- ※清潔操作や分娩準備および分娩介助に関する一連の技術テストを行う。

回	月日	テーマ	授業内容	担当者	場所
16	6月14日	新生児期の助産診	出生直後の新生児のケア		N12
17	"	断とケア	新生児出生直後の健康評価と処置 分娩後2時間までの全身観察技術	日野	N12
18	с Нооп	ハイリスク新生児	早産児,低出生体重児および正常新生児の生理,新生児に起こりやすい病態(循環器系障害,	小児科	N12
19	6月28日	ハイリスク利生児	呼吸器系障害 <rds, mas="">, 新生児仮死, 新生児低血糖, 新生児黄疸), 分娩時外傷</rds,>	柴田先生	N12
20	未定		新生児蘇生ガイドラインの知識と技術	日野 橋本	助実
21	8月25日 or 9月1日	新生児の蘇生法	【演習】新生児蘇生法	柴田先生	スキルアップ
22	未定	分娩期の助産技術	分娩介助技術演習・練習	橋本 島林 日野	助実
23	未定	胎児の健康状態	胎児心拍数モニタリングにおける CTG 判読法の理解 NST による胎児の健康状態の診断の理解 non-reassuring fetal status に対する処置と対応	石橋先生	N12
24	未定	母子感染症	風疹,サイトメガロウイルス感染症,水痘, 単純ヘルペスウイルス感染症,尖圭コンジロー マーケ染性紅斑 P 刑 医炎ウィルス C 刑 医炎		N12
25	未定	合併症妊娠	糖代謝異常合併妊娠,婦人科疾患,代謝·内 分泌疾患,血液疾患,腎·泌尿器疾患,消化 器疾患,呼吸器·循環器疾患,精神疾患	京先生	N12
26	未定	分娩期の異常	微弱陣痛と過強陣痛, 胎児機能不全, 遷延分娩, 分娩停止, 吸引分娩, 鉗子分娩, クリステレ ル胎児圧出法, 骨盤位牽出分娩	皆本先生	N12
27	未定	分娩期の異常	分娩時の異常出血(DIC, 弛緩出血, 羊水塞栓症, 子宮内反症) ショック時の病態生理と診断・検査・処置 異常出血の原因および鑑別診断について	皆本先生	N12
28	未定	陣痛誘発, 無痛分娩 産科手術	分娩誘発の適応 使用薬剤の作用機序と使用上の注意点 無痛分娩 局所麻酔とは 会陰切開・裂傷および頸管裂傷と縫合術 帝王切開術,流産手術,子宮外妊娠,子宮頸 管縫縮術	石川先生	N12
29		筆記試験	分娩介助技術演習	橋本	助実

備 考

授業科目名	助	産	過	程	論	担当教員		准教授	橋本	美幸他
開講年次及び学期			3年	前其	月	必修・選	選択の別		選	択
開講形態			講義			時間数	1.	5	単位数	1

講 義

女性のライフサイクルにおける性と生殖にかかわる健康課題に対して援助するために必要な助産診断および助産過程についての基礎的知識を学ぶ。

助産師としての自律的な判断スキルをもち、適切な時期に、適切な判断ができるための 臨床推論に関する知識・技術等を習得する。

G I O (一般目標)

- 1. マタニティサイクル各期における助産過程の展開を行うため、助産過程の思考プロセスを習得する。
- 2. 対象の主訴から疾患の頻度と緊急性を意識した鑑別診断のリストを示し、それらの重症度や緊急度から暫定的に確定診断を絞り込む臨床診断の思考プロセスを理解する。
- 3. 正常な妊娠期・分娩期・産褥期・新生児期の経過が異常に移行するリスクを速やかにかつ、タイムリーに判断する重要性を理解し、思考プロセスを理解する。

SBO (行動目標)

- 1. 妊婦の助産過程のプロセスを理解し、実践できる基礎的知識を習得する。
- 2. 産婦の助産過程のプロセスを理解し、実践できる基礎的知識を理解できる。
- 3. 褥婦の助産過程のプロセスを理解し、実践できる基礎的知識を理解できる。
- 4. 分娩進行中の母子の生理的状態からの逸脱, 異常兆候を予知・予測し, その対応を考え, 助産診断・助産計画を立案することができる。

成績評価の方法

演習記録

80%

授業・演習への参加状況 20%

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書

- 1) 我部山キヨ子編:助産学講座3 基礎助産学「3] 母子の健康科学. 医学書院
- 2) 我部山キヨ子編:助産学講座4 基礎助産学「4] 母子の心理・社会学 医学書院
- 3) 北川眞理子,内山和美:今日の助産-マタニティサイクルの助産診断・実践課程 南江堂 参考書

助産診断技術学Ⅰ・Ⅱ 教科書

回	月日	テーマ	授 業 内 容	担当
1	未定	看護過程と助産過程	助産過程の意義とプロセス 看護, 助産, 医学診断の相違	橋本
2	未定	妊娠期の助産診断1	事例を使用しての演習	"
3	未定	分娩期の助産診断2	事例を使用しての演習	"
4	未定	分娩期の助産診断3	事例を使用しての演習	"
5	未定	産褥期・新生児期の助 産診断4	事例を使用しての演習	"
6	未定	助産過程1	助産診断からの助産計画立案	"
7	未定	助産過程2	助産診断からの助産計画立案	"
8	未定	助産臨床推論	パルトグラムを使用しての演習	"

備考

授業科目名	健	康	相	談	論	担当教員		講師	土江季	梨奈 他
開講年次及7		3年	前其	月	必修・遺	選択の別		選	択	
開講形態			講義			時間数	30)	単位数	2

社会の急激な変化により、子ども達にはいじめ・不登校・薬物乱用など様々な健康の現代的課題が増加し、心と体の両面への対応が必要とされている。養護教諭は、児童生徒の心身の変化にいち早く気づくことができる立場におり、その専門性や保健室の機能を生かした健康相談の重要性が指摘されている。このことから、新たに、2000年度より養護教諭養成カリキュラムに必須の専門科目となった。

本授業では、養護教諭の職務の特質や保健室の機能を生かした健康相談の基礎・基本と、 事例をもとに支援方法の実際について講義・演習を通して学ぶ。特に、健康に関する現代 的課題の理解、心の健康問題と身体的症状の関係性の理解と支援、心と体の両面からの対 応能力の育成に重点をおく。

GIO(一般目標)

養護教諭の専門性を生かした健康相談の特性について理解し、具体的相談の進め方を学ぶ。

SBO (行動目標)

- 1. 養護教諭が行う健康相談について、概念と特質を説明できる。
- 2. 子どものヘルスニーズが説明できる。
- 3. 健康相談の問題理解や相談支援の目標と方法を理解できる。
- 4. 健康相談の実際について説明できる。
- 5. 健康相談における関係者との連携について説明できる。
- 6. 諸問題の背景の分析と解決のための支援を理解できる
- 7. 健康相談における養護教諭の力量について説明できる。

成績評価の方法

授業・演習への参加度、レポートにより総合的に評価する。

教科書・参考書・視聴覚・その他の教材

教科書:

「養護教諭の行う健康相談」,大谷尚子,森田光子編著,東山書房

参考書:

「子どものメンタルヘルスの理解とその対応」、財団法人 日本学校保健会

「養護教諭が行う健康相談活動の進め方」、財団法人 日本学校保健会

「養護教諭が行う健康相談・健康相談活動の理論と実際」,三木とみ子他,ぎょうせい

「養護教諭の健康相談ハンドブック」、森田光子、東山書房

回	日程	曜日	テーマ	授業内容	担当者	
1	4月11日 13:00~ 14:40	木	健康相談の基本的理解	健康相談の沿革,健康相談の定義・目的・方法,学校教育と健康相談	濱崎	
2	4月18日 13:00~ 14:40	木	養護教諭の職務の特質及 び保健室の機能と健康相 談	養護教諭の職務の内容と特質,保健室 の機能・施設・設備,これらを生かし た健康相談	濱崎	
3	4月26日 13:00~ 14:40	金	健康相談の基礎と背景	子どものヘルスニーズの理解、健康相 談の基礎	水間	
4	5月10日 13:00~ 14:40	金	健康相談の実際	健康相談の進め方の基本,健康相談の 進め方・養護教諭の役割と連携	濱崎	
5	5月16日 13:00~ 14:40	木	諸問題のとらえ方とかか わり方	諸問題の考え方と対応事例から学ぶ相 談支援の原則	水間	
6	6月14日 13:00~ 16:35	金	児童生徒の心とからだを 医療現場から支援	思春期外来の実態からみる児童生徒の 精神的問題と支援のありかた。医療と 学校現場との連携について	教育学部 稲垣卓司教授	
8	6月21日		事例から相談支援を学ぶ			
9	13:00~ 16:35	金	事例から相談支援を学ぶ	喘息発作を繰り返す事例、自傷行為事	水間	
10	6月28日	_	事例から相談支援を学ぶ	例, 統合失調症事例, 摂食障害がみられる事例, 過呼吸発作を起こす事例,	水間	
11	13:00~ 16:35	金 	事例から相談支援を学ぶ	ネットからのいじめ事例, 不登校から 保健室登校になった事例, 震災体験の		
12	7月5日		事例から相談支援を学ぶ	事例,性感染症の事例,薬物乱用の事 例など	\	
13	13:00~ 16:35	金	事例から相談支援を学ぶ		濱崎	
14	7月19日 13:00~ 14:40	金	健康相談における記録 健康相談の力量形成と研 究・研修	記録の目的, 意義, 相談活動における記録, 事例検討のための記録必要とされる力量, 学習方法, 研究・研修, 実践研究報告	水間	

備考

スケジュールは変更する場合がある。

養護教諭一種免許状取得のための教職に関する科目の単位の修得方法

教職に関する科目	授業科目名	必修単位	開講時期	開講場所	担当教員	備	考
教職の意義等に 関する科目	教職概論C	2	1年前期				
	教育原論Ⅱ	2	1年後期				
教育の基礎理論に 関する科目	人格発達心理学概説	2	1年後期				
	教育社会学概説	2	1年後期				
	教育課程論	2	2年前期				
教育課程に 関する科目	道徳及び特別活動論	2	2年後期				
	視聴覚教育論	2	2年後期				
生徒指導及び	生徒・進路指導論	2	2年前期				
教育相談に関する科目	教育相談の理論と方法	2	1年後期				
	養護基礎実習事前·事後指導	1	3年前期	出雲キャンパス			
全: #:	養護基礎実習	2	3年前期	教育学部附属学校園			
養護実習	養護展開実習事前·事後指導	1	4年前期	出雲キャンパス	講師 土江梨奈 他		
	養護展開実習	2	4年前期	出雲市内小·中学校	, IG		
教職実践演習	教職実践演習 (養護教諭)	2	4年通年	出雲キャンパス			
	合計単位数	26					

履修登録については、別途通知する。

2019年度オフィスアワー一覧

講座	教 員 名	場所	時 間 帯
基礎看護学	内田 宏美 教授	5階	会議等で不在の場合が多いので、メールをください。 E-mail:uchi@med.shimane-u.ac.jp
	津本 優子 教授	5階	調整しますのでメールください。 E-mail: tsumotoy@med.shimane-u.ac.jp
	福間 美紀 准教授	5 階	メールで日程調整します。 E-mail: mk8592@med.shimane-u.ac.jp
	宮本 まゆみ 講師	5 階	日程を調整しますので, メールをください。 E-mail: mmiyamot@med.shimane-u.ac.jp
臨床看護学	橋本 龍樹 教授	2階	日程を調整しますので,メールで連絡ください。 E-mail: ryuju@med.shimane-u.ac.jp
	福田 誠司 教授	3階	日程を調整しますので,メールで連絡ください。 E-mail: sfukuda@med.shimane-u.ac.jp
	若崎 淳子 教授		適宜
	秋鹿 都子 准教授	3階	日程を調整しますので,メールをください。 E-mail: aika@med.shimane-u.ac.jp
	橋本 美幸 准教授		適宜
	瀧尻 明子 講師	4階	日程を調整しますので, メールをください。 E-mail: takijiri@med.shimane-u.ac.jp
	松浦 志保 講師	3階	日程を調整しますので,メールをください。 E-mail: shihom@med.shimane-u.ac.jp
地域・老年看護学	原 祥子 教授	5 階	水曜日 12:00~13:00 適宜,メール(hara@med.shimane-u.ac.jp)でのコンタ クトOK
	小笹 美子 教授	6 階	日程を調整しますので,メールをください。 E-mail: yozasa@med.shimane-u.ac.jp
	加藤 真紀 准教授	5 階	不明なことがあればご確認ください。 午前中は、研究室をあけていることが多いかもしれません。何かあれば、メールか加藤の携帯に連絡ください。
	榊原 文 講師	6 階	適宜 E-mail: aya@med.shimane-u.ac.jp
	竹田 裕子 講師	6 階	適宜 E-mail: y.takeda@med.shimane-u.ac.jp
	土江 梨奈 講師	6 階	適宜 E-mail: thuchie @med.shimane-u.ac.jp